UGREEN




# DXP2800 GT ネットワーク接続型ストレージ

## 取扱説明書

A01

# 目次

表紙 ..... 1
法的通知と免責事項 ..... 4
序文 ..... 5
注意事項 ..... 7
同梱品 ..... 8
製品概要 ..... 9
モデルと銘板の説明 ..... 9
製品レイアウト ..... 10
仕様 ..... 13
設置 ..... 15
必要な機材 ..... 15
ハードドライブトレイを引き出す ..... 16
3.5 インチハードドライブを取り付ける ( ドライバー不要 ) ..... 16
2.5 インチハードドライブの取り付け ( ドライバーが必要 ) ..... 18
3.5 M.2 SSD の取り付け ..... 20
メモリモジュールのセットアップ ..... 23
デバイスの接続と電源の投入 ..... 25
安全に関するヒント ..... 25
デバイスの接続 ..... 25
デバイスの電源投入 ..... 26
クライアントのインストール ..... 27
クライアントのダウンロード ..... 27
デバイスの追加 ..... 29
ボリュームの作成 ..... 43
最初のフォルダの作成 ..... 47
UGREENlink サービスの有効化 ..... 48
ファームウェアのアップデート ..... 52
デバイスの共有 ..... 54
ネットワーク設定とパスワードのリセット ..... 56
システムリセット ..... 56
製品の使用 ..... 57
UGOS Pro システムについて ..... 57
基本的アプリケーション機能 ..... 60
高度なアプリケーション機能 ..... 70
トラブルシューティング ..... 84
一般的な問題と対策 ..... 84

コンプライアンスに関する声明.....86
サービスとサポート.....87
裏表紙.....88

# 法的通知と免責事項

## 著作権通知

著作権 © 2026 UGREEN Group Limited. 無断複写・転載を禁じます。
本書とそれに関連する知的財産権は、すべて UGREEN Group Limited に帰属します。書面で UGREEN Group Limited から許可を受けている、もしくは、該当法で認められている場合を除き、いかなる組織も個人も、本書の全体もしくはその一部を、いかなる形式でも複製・複写・変更・翻訳・配布してはなりません。
権利が侵害された場合、法的手続きがとられます。

## 商標に関する注意事項

UGREEN は UGREEN Group Limited の登録商標です。本書に記載されているそれ以外の商標や登録商標は、すべて各所有者に帰属します。第三者が前記の商標を無断で使用した場合、商標所有者の権利が侵害されていると見なされる可能性があります。

## 免責事項

当社では本製品を継続的に更新し改良しているため、本書の内容と実際の製品との間に相違が生じることがあります。予めご了承ください。両者に相違がある場合、実際の製品が優先されます。

## 製品の使用説明

本製品を適切に使用することにより、安全に操作することができます。製品を使用する際には、本書に記載の指示と警告を遵守してください。

# 序文

## 本書の概要

DXP2800 GT ネットワークストレージサーバーは、家庭内ユーザー、個人、中小企業向けに UGREEN が発売した中〜高級 NAS 製品です。低消費電力で高性能という特長を有しており、データストレージ、データバックアップ、共同作業、高解像度メディアストリーミング、リモートアクセスなど多彩なニーズに対応するよう設計されています。
本書には、新規ユーザー向けに、本器の安全な設置・設定・使用方法が説明されています。製品紹介から、機能の操作やトラブルシューティングにいたるまで、すべてのプロセスが説明されており、本製品が準拠する該当認証規格に関する情報も記載されています。

## 改訂履歴

| 日付 | バージョン | 説明 |
|---|---|---|
| 2026 年 6 月 | A01 | 初版 |

## 追加ドキュメント

| ドキュメント名 | 説明 |
|---|---|
| DXP2800 GT ネットワーク接続型ストレージ取扱説明書（本書） | 本書は、新規使用者を対象としています：<br>直ちに使用する：製品の基本情報を知り、容易に設置できるようにします。<br>高度な操作を行う：中心的機能と使用方法を習得します。<br>セルフメンテナンスの実行：一般的な不具合への対応法を習得します。<br>安全性とコンプライアンスの確保：安全上の注意事項と認証条件を理解します。 |
| DXP2800 GT ネットワーク接続型ストレージクイックスタートガイド | 開梱後直ちに初期セットアップを完了できるように、基本的な製品情報、設置方法、起動に重点を置いています。 |

ヒント：

» 初めて使用する場合、すみやかにハードウェアの接続とシステムの初期化を完了できるように、DXP2800 GT ネットワーク接続型ストレージクイックスタートガイドをお読みください。
» 日常的に使用する際には、DXP2800 GT ネットワーク接続型ストレージの取扱説明書を参照して、特定の機能に関する詳しい操作手順や不具合の対策を確認してください。
» チュートリアルやよくある質問は、https://support.ugnas.com/knowledgecenter/#/（希望の言語を選択する）をご覧ください。
» 各製品モデルのハードウェア互換性リストについては、https://nas.ugreen.com/pages/compatibility をご覧ください。

## 取扱説明書へのアクセス

本書は製品に付属しておりません。次のいずれかの方法で PDF 版の取扱説明書を入手してください。

» 方法 1：UGREEN NAS 公式サイト（中国本土：https://www.ugnas.com、中国以外：https://nas.ugreen.com/pages/app-download）にアクセスしてください。「ダウンロードセンター」にアクセスし、該当製品機種を入力して、ファイルをダウンロードします。

» 方法 2：スマートフォンで下の QR コードをスキャンすると取扱説明書にアクセスできます。

## 保証規定

保証期間内に、通常の使用中に不具合が発生した場合、本製品は、UGREEN が提供する保証サービスの対象となります。保証期間が過ぎても修理を行う場合がありますが、修理費用はお客様に負担していただきます。詳しい保証規定は、同梱の製品保証書、もしくは UGREEN 公式サイトに記載されている最新情報をご覧ください。

# 注意事項

⚠ 危険

» 火災や感電を防止するため、高温多湿の場所から遠ざけてください。
» 本製品には小さな部品（ネジやドライバー）が含まれています。誤飲による窒息を防止するため、お子様の手の届かない場所に保管してください。
» 本製品には二酸化マンガンリチウム電池が含まれています。分解したり、押し潰したり、圧力を加えたり、火中に投入しないでください。
» 本製品はお子様の手の届かない場所に保管してください。
» バッテリーを誤飲したり、体内に入れると、重度の火傷などの危険を引き起こす可能性があります。直ちに医師の診察を受けてください。
» 電池が液漏れした場合、皮膚に付着したり目に入らないよう注意してください。皮膚に付着したり目に入った場合、水でよく洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。
» 使用済みの電池はお子様の手の届かないところに保管し、お住まいの地域の法律や規制に従って適切な方法で廃棄またはリサイクルしてください。



お子様の手の届かない場所に保管してください。

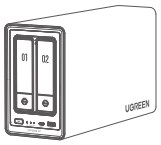
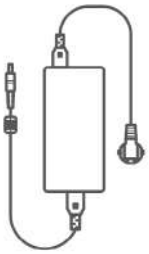
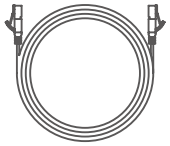
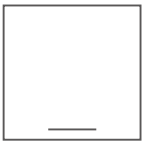
⚠ 警告

» 雷雨の際や電圧が変動する場合、本機が破損しないように電源を切ってください。
» 異常動作や短絡による破損を防止するため、NAS の中に異物を入れないでください。
» 清掃の前に NAS デバイスの電源を切ってください。清掃の際には湿らせた布を使用してください。化学薬品やスプレークリーナーは使用しないでください。
» NAS を落下させたり、圧迫したり、激しい衝撃を加えたり、放り投げないでください。
» NAS デバイスをご自分で分解したり修理しないでください。不適切な方法で分解・組立した場合、感電などの危険な状況が起こる恐れがあります。修理・交換用部品や付属品が必要な場合、UGREEN NAS カスタマーサービスにご連絡ください。

ⓘ 注意

» NAS デバイスは、本書の図の通りに設置してください。
» 本製品を極端な低温や高温にさらさないでください。
» NAS は、温度が安定している低湿度の環境に設置してください。本機に直射日光を当てたり液体を接触させないでください。
» 電池を充電しないでください。電池の残量が低下したらすみやかに交換してください。電池を交換する際は、プラス極とマイナス極を逆に接続しないでください。

# 同梱品

| 品目 | 数量 | 図 |
| --- | --- | --- |
| デバイス | 1 |  |
| 電源アダプタと電源ケーブル | 1 |  |
| イーサネットケーブル (CAT7) | 1 |  |
| ドライバー | 1 |  |
| ネジ | 8 本 ( 小ネジ ) [1] |  |
| ハードドライブトレイキー | 2 |   |
| 保証書 | 1 |  |
| クイックスタートガイド | 1 |  |

注意：
[1]:2.5 インチハードドライブ設置用小ネジ(M3 × 5mm ISO メートルネジ)3.5 インチハードドライブは工具を使用せずに設置できる構造になっておりドライバーやネジなしで固定できます。

# 製品概要

## モデルと銘板の説明

### モデルに関する説明

DXP 2800 GT

① ② ③

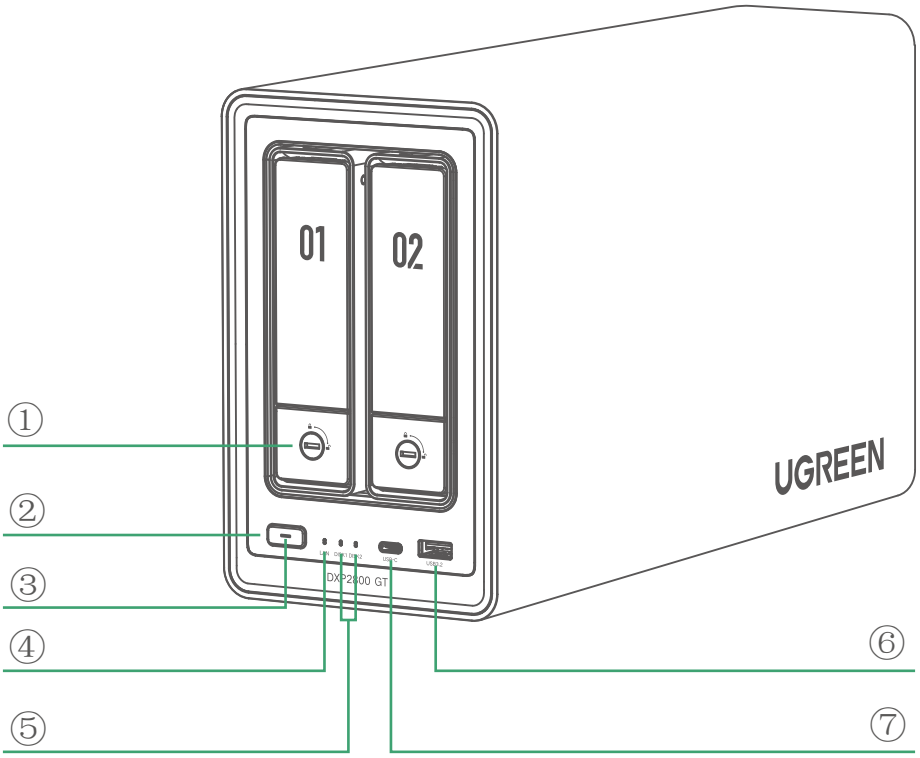
| ① | 製品 | ② | ハードドライブベイ |
|---|---|---|---|
| | DXP：<br>D：デスク<br>X：個人、家族、ビジネス用。<br>P：Pro | | 2800：2 ベイ |
| ☒ | バージョン | | |
| | GT：高性能バージョン | | |

### 銘板の説明



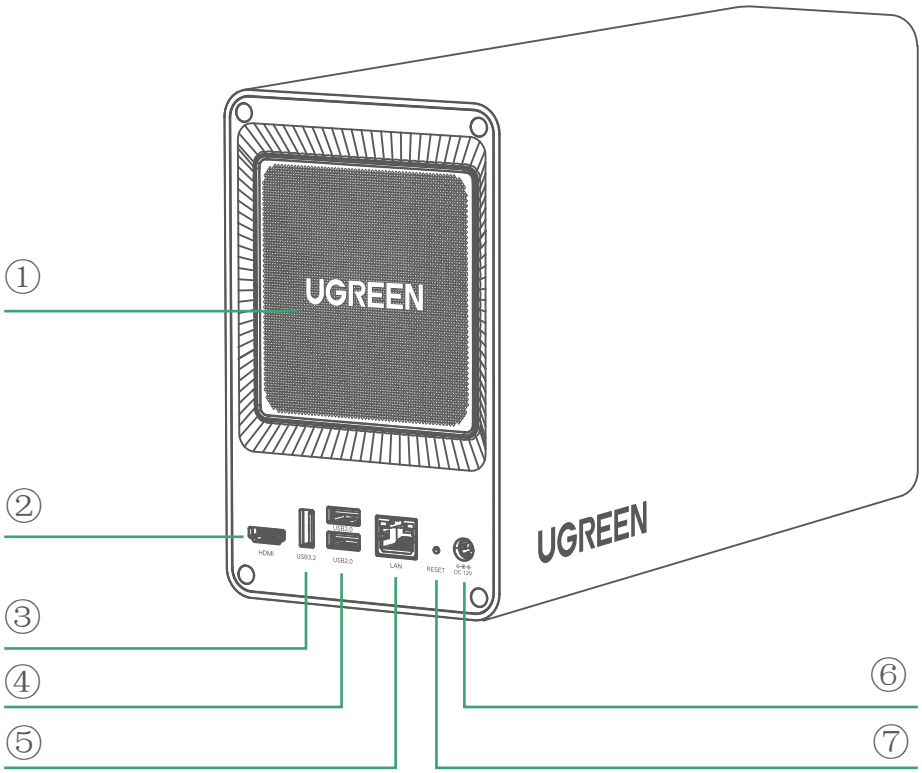
# 製品レイアウト

## 正面図




| 番号 | 名称 | 説明 |
|---|---|---|
| ① | チャイルドロック | お子様が誤ってハードドライブを取り外すことによるデータ損失やハードウェアの破損を防止します。 |
| ② | 電源ボタン | デバイスの電源をオン / オフします。 |
| ③ | 電源インジケーター | デバイスの電源供給状況と動作状態を表示します。詳しい状態表示については、「デバイスの電源投入」セクションを参照してください。 |
| ④ | ネットワークインジケーター | ネットワーク接続の可否やデータ転送状況を表示します。詳しい状態表示については、「デバイスの電源投入」セクションを参照してください。 |
| ⑤ | ハードドライブインジケーター | ハードドライブの動作状態（読み取り / 書き込み、アクティビティ、エラーなど）を表示します。詳しい状態表示については、「デバイスの電源投入」セクションを参照してください。 |
| ⑥ | USB 3.2 Gen 2 ポート | NAS に、ハードドライブや USB フラッシュドライブなどの外部ストレージデバイスを接続して、高速データ転送を行います。 |
| ⑦ | USB-C 3.2 Gen 2 ポート | ハードドライブや USB フラッシュドライブなどのデバイスを接続して、データを転送します。 |

背面図



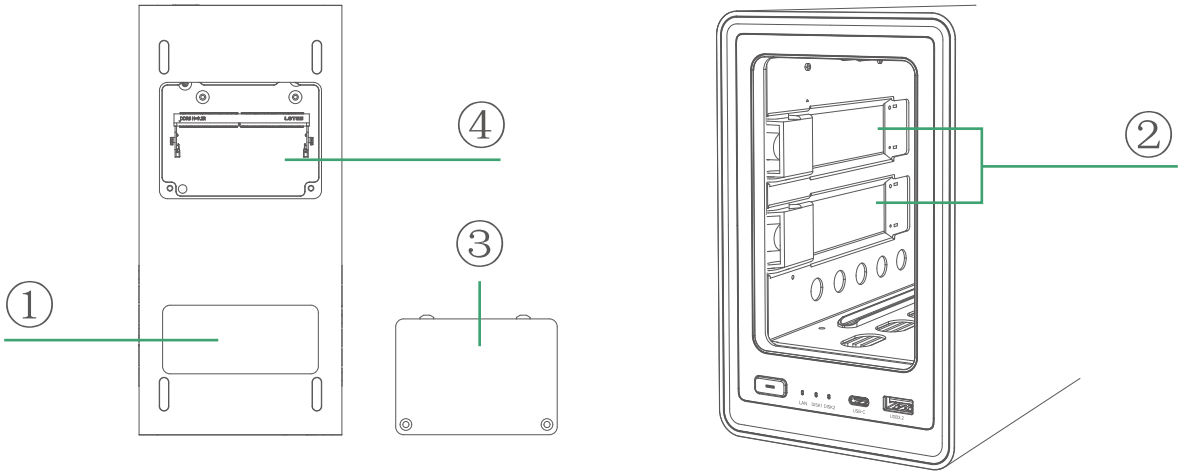

| 番号 | 名称 | 説明 |
|---|---|---|
| ① | ダストフィルター | デバイスへの埃の侵入を防止し、効率的に放熱を行うとともに、信頼性を高めメンテナンスが容易に行えるようにします。 |
| ② | HDMI ポート | モニターやテレビに接続してデバイスに保存したマルチメディアコンテンツ（写真やビデオなど）を直接出力し、ローカルディスプレイに表示します。 |
| ③ | USB 3.2 Gen 2 ポート | NAS にハードドライブや USB フラッシュドライブなどの外部ストレージデバイスを接続して、高速データ転送を行います。 |
| ④ | USB 2.0 ポート× 2 | NAS にハードドライブや USB フラッシュドライブなどの外部ストレージデバイスを接続して、データを転送します。 |
| ⑤ | 10GbE ポート× 1 | ローカルネットワークとインターネットへのアクセスを可能にするために、イーサネットケーブルを接続します。 |
| ⑥ | 電源ポート | 電源アダプターとケーブルを接続してデバイスに電源を供給します。 |
| ⑦ | リセットボタン | 工場出荷時の設定へのリセットなどデバイスのリセットに使用されます。詳しくは、UGREEN ナレッジセンターの「リセットボタンの機能と操作」セクションを参照してください。 |

底面図

⚠ 警告：

» デバイスの電源が入っている間は、ハードドライブ（M.2 を含む）やメモリモジュールを着脱しないでください。

» 必ず、デバイスの電源を切り、電源ケーブルを外してから、着脱してください。




| 番号 | 名称 | 説明 |
|---|---|---|
| ① | 銘板 | 製品識別情報を表示します。 |
| ② | M.2 スロット× 2 | NAS に M.2 SSD を接続すると、必要に応じてボリュームを拡張することができます。 |
| ③ | 底面パネル | 底面拡張ベイカバー。ネジを緩めてパネルを取り外します。 |
| ④ | メモリスロット× 2 | NAS システムの操作、マルチタスク、Docker/ 仮想マシンの実行、キャッシュアクセラレーションに対応しています。NAS には、予めメモリモジュールが 1 台インストールされています。 |

# 仕様

| パラメータ | | | 仕様 |
|---|---|---|---|
| ハードウェア | プロセッサ | | AMD Ryzen Embedded R2514 |
| | 最大ターボ周波数 | | 3.7 GHz |
| | メモリ | メモリタイプ | SODIMM DDR4 (ECC に対応 ) |
| | | メモリ容量 | 8GB または 16GB（デバイスモデルの実際の構成によって異なる）/ 64GB（最大メモリサイズ） |
| | | メモリスロットの合計 | SODIMM スロット× 2、各スロットは最大 32 GB に対応 |
| | ストレージ | システムストレージ | 64 GB eMMC |
| | | 対応ハードドライブ | » U.2 × 2、PCIe 3.0 × 4、理論上の最高転送速度：32 GT/ 秒<br>» SATA (6 Gbps) と互換性あり、2.5 インチ /3.5 インチハードドライブに対応<br>» M.2 NVMe 2280 SSD × 2、PCIe 3.0 × 2、理 論上の最高転送速度：16 GT/ 秒 |
| | ポート | USB ポート | USB-C 3.2 Gen 2 ポート× 1理論上の最高転送速度: 10 Gbps<br>USB 3.2 Gen 2 ポート× 2、理論上の最高転送速度：10 Gbps<br>USB 2.0 ポート× 2、理論上の最高転送速度：480 Mbps |
| | | RJ45 ポート | 10GbE ポート× 1、10 Gbps に対応、下位互換性あり |
| | | HDMI ポート | HDMI 2.0 b ポート× 1、4K までの解像度に対応 |
| | 電源入力 | | 12V/6A |

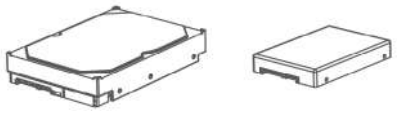
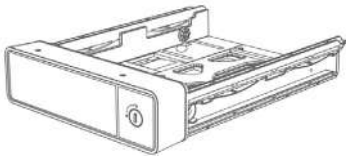
| パラメータ | | | 仕様 |
|---|---|---|---|
| ソフトウェア | 一般仕様 | オペレーティングシステム | UGOS Pro |
| | | 対応クライアントのタイプ | Web クライアント<br>デスクトップクライアント (Windows / Mac)<br>モバイルクライアント (Android / iOS)<br>TV クライアント (Apple TV / Android TV) |
| | | 対応ブラウザ | Chrome / Firefox / Edge / Safari |
| | | 表示可能な言語 | English / Deutsch / Français / Italiano / Español / Nederlands / Português (Brasil) /<br>日本語 / 한국어 / 简体中文 / 繁体中文<br>注意：本製品に表示可能な言語は、ソフトウェアのアップデートにより変更される場合があります。表示可能な言語は、実際の製品で確認してください。 |
| | ボリューム管理 | | 対応 RAID モード：JBOD/Basic/RAID 0/RAID 1 |
| | ファイルシステム | 内蔵ストレージ | ext4 / Btrfs |
| | | 外部ストレージ | Btrfs / ext2 / ext3 / ext4 / vfat / exfat / FAT16 / FAT32 /NTFS / XFS |
| | ファイルサービス | | SMB / FTP / NFS / rsync / WebDAV |
| | 共通機能 | | ファイル、ストレージ、タスクマネージャー、同期とバックアップなど<br>ユーザー管理、リモートアクセス、ファイルサービス、UPS など |
| | 主な機能 | | UGREENlink サービス、写真、シアター、音楽、コミック、保管庫、スナップショット、Docker、仮想マシン |
| 製品寸法 | | | 長さ 231.8 ×幅 109.4 ×高さ 178.4（mm） |
| 動作環境 | 温度 | | 動作温度：0℃～ 40℃<br>保管温度：-33℃～ +70℃ |
| | 湿度 | | 動作湿度：10% ～ 85%<br>保管湿度：10% ～ 85% |
| 認証 | | | CE、FCC、cTUVus、UKCA、NIST IR 8425、ETSI EN 303 645 |
| USB2.0-5V 0.5A/USB3.0 TYPEA-5V 0.9A/USB3.0 TYPEC-5V 1.5A/TBT-5V 3A/USB4-5V 3A<br><br>上記のうち 1 種類以上が含まれる。モデルと設定によって異なる。 | | | |

# 設置

⚠ 警告：

デバイスの電源が入っている間にハードウェアを着脱しないでください。着脱や保守作業を実行する前に、データの損失や破損、およびハードドライブの破損を防止するため、必ずシャットダウンして電源の接続を切ってください。

## 必要な機材

| ツール | 数量 | 図 |
|---|---|---|
| プラスドライバー | 1 |  |
| ネジ | 8 本（2.5 インチハードドライブの設置用） |  |
| 3.5 インチまたは 2.5 インチ SATA ハードドライブ | 1 以上 |  |
| 3.5 インチまたは 2.5 インチ SATA ハードドライブトレイ | 1 以上 |  |

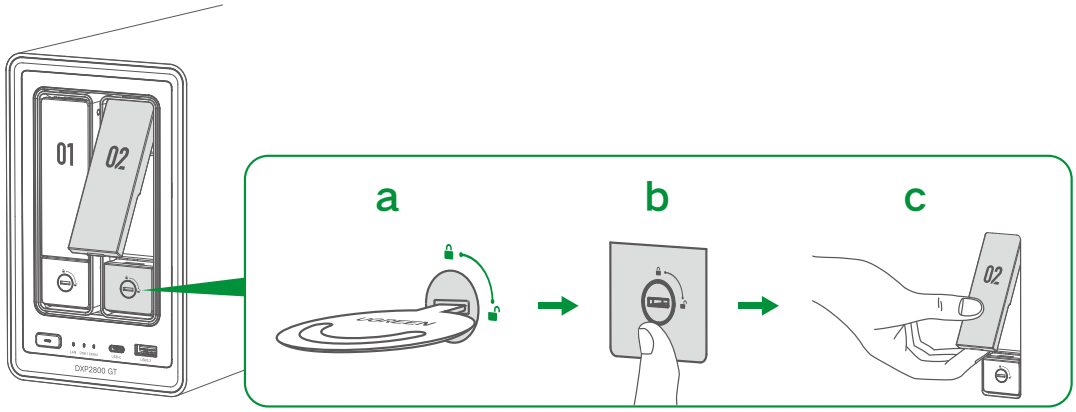
⚠注意：

» インストールの際には新しいハードドライブを使用してください。NAS がハードドライブをフォーマットしてデータをすべて消去します。インストールする前に重要なデータをバックアップしておいてください。

» RAID セットアップでは、ストレージ容量を最大化し、データ損失リスクを軽減するため、同じ容量のハードドライブを使用してください。

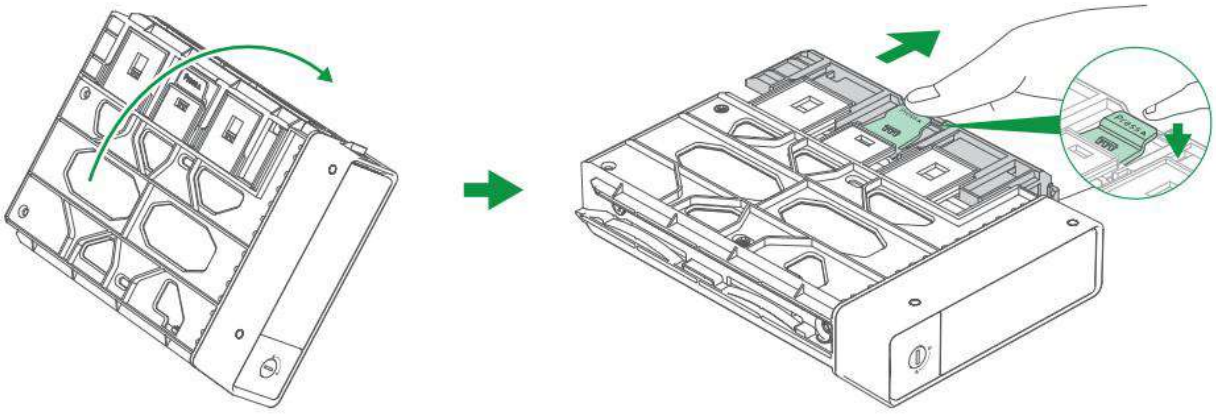
## ハードドライブトレイを引き出す

1. ロック穴にトレイキーを差し込み時計回りに回します。
2. 下のボタンを押します。
3. トレイを引き出します。

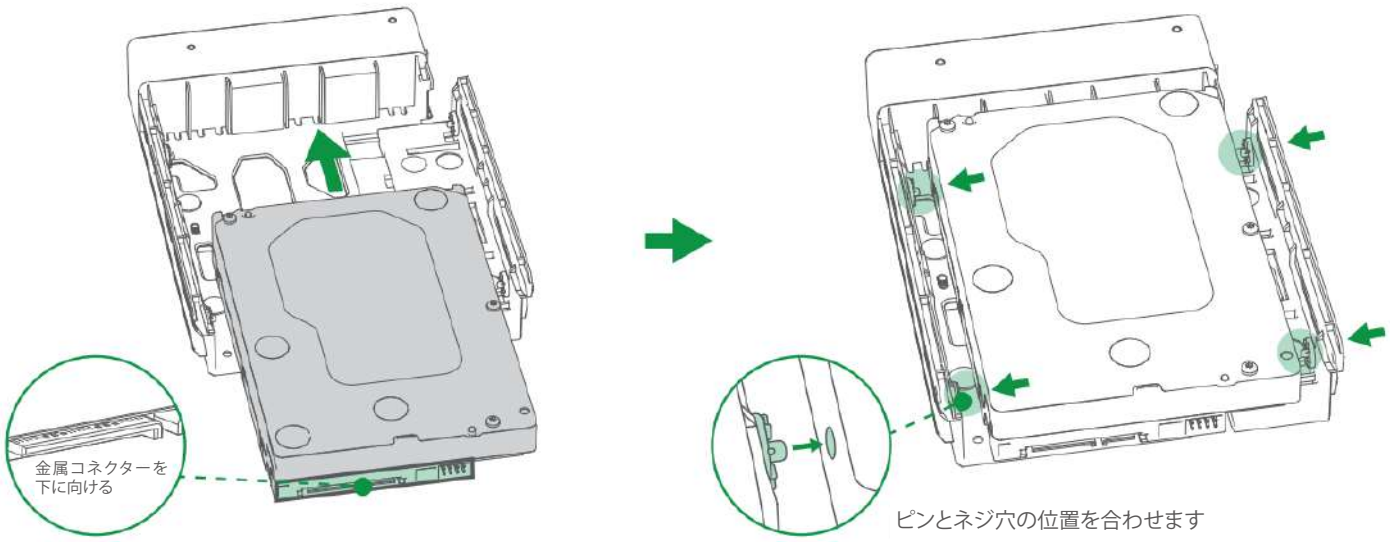



## 3.5 インチハードドライブを取り付ける ( ドライバー不要 )

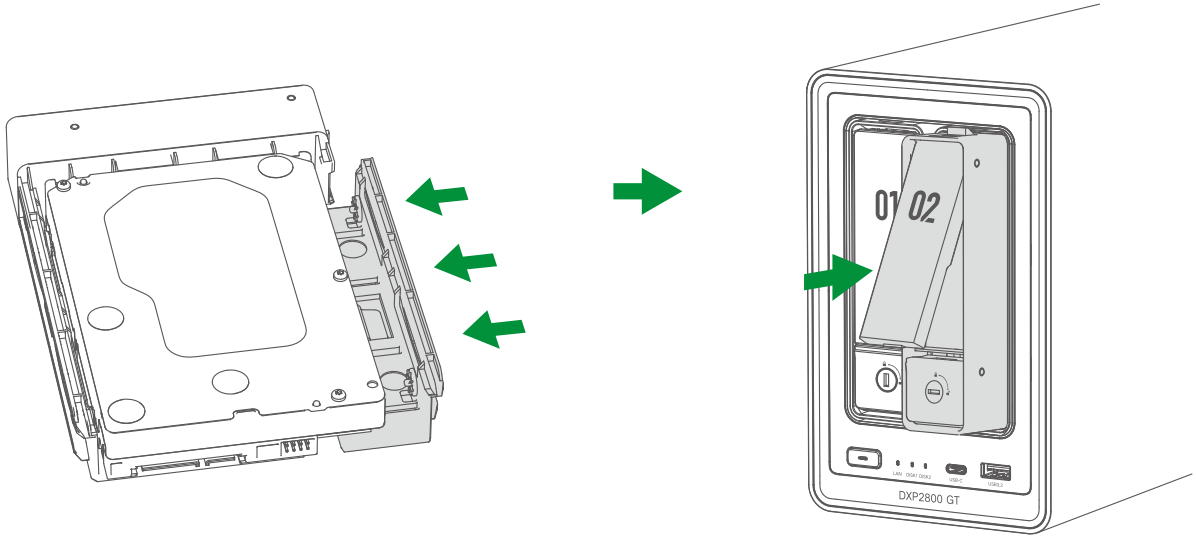
1. トレイを裏返します:「Press」のマークが付いたバックルを押し、外方向に静かにクランプを引き出します。



2. トレイの上にハードドライブを置きます：ピンとネジ穴の位置を合わせます。

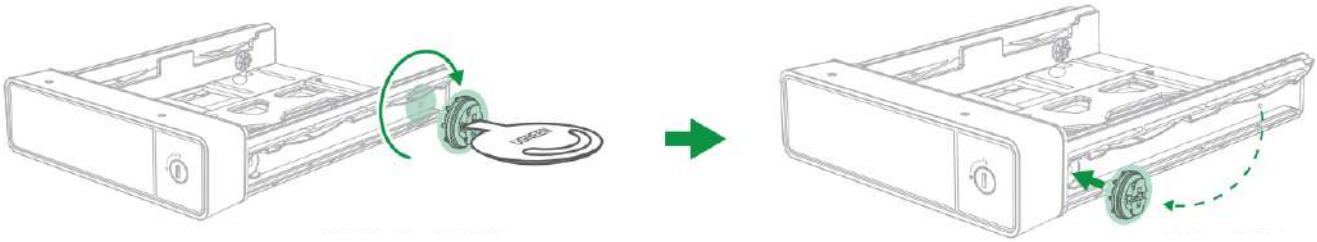



3. 設置完了:クランプを後方に押し、所定の位置にハードドライブを固定します。ハードドライブを固定したトレイを挿入し、所定の位置に固定します。



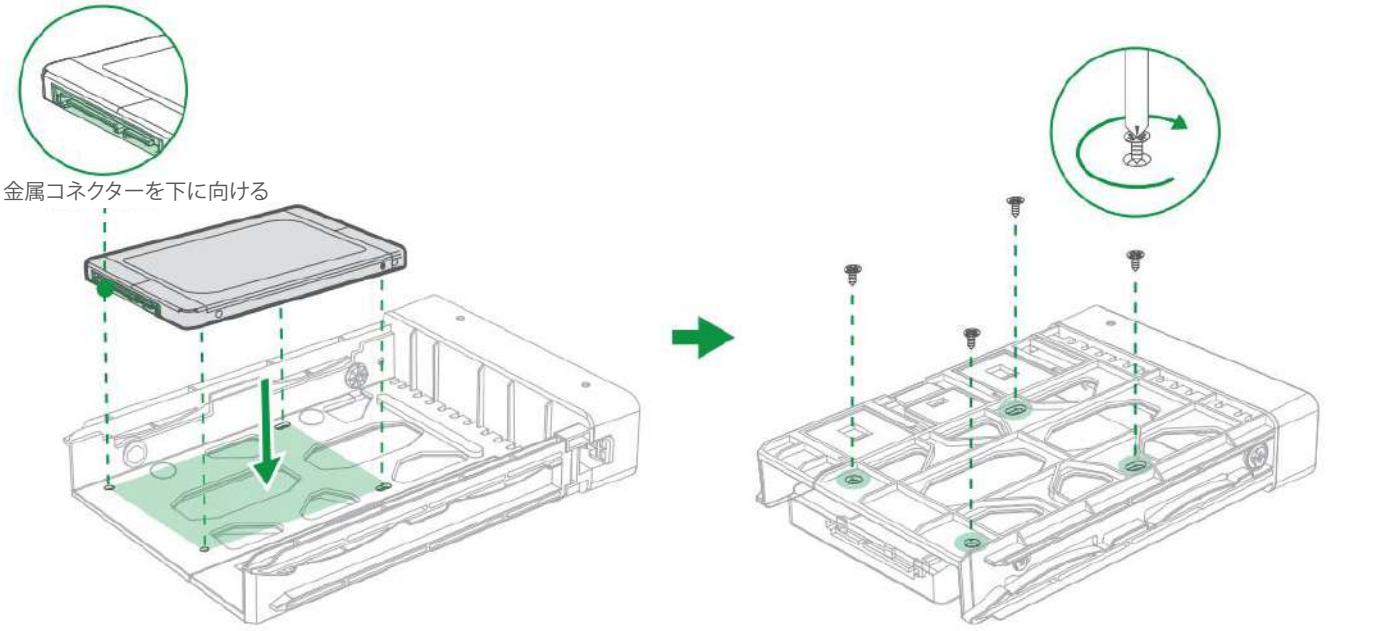
## 2.5 インチハードドライブの取り付け ( ドライバーが必要 )

1. ピンの調整:トレイキーを使用して、トレイ末端のピンを、前面の取付穴に移動します。

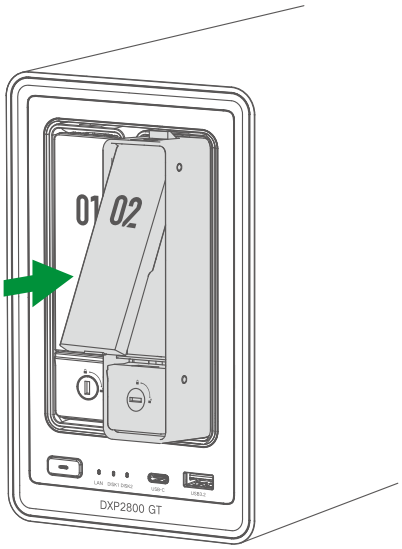


ブラケットの後端からピンを取り外します。　　ブラケットの前面にピンを挿入します。

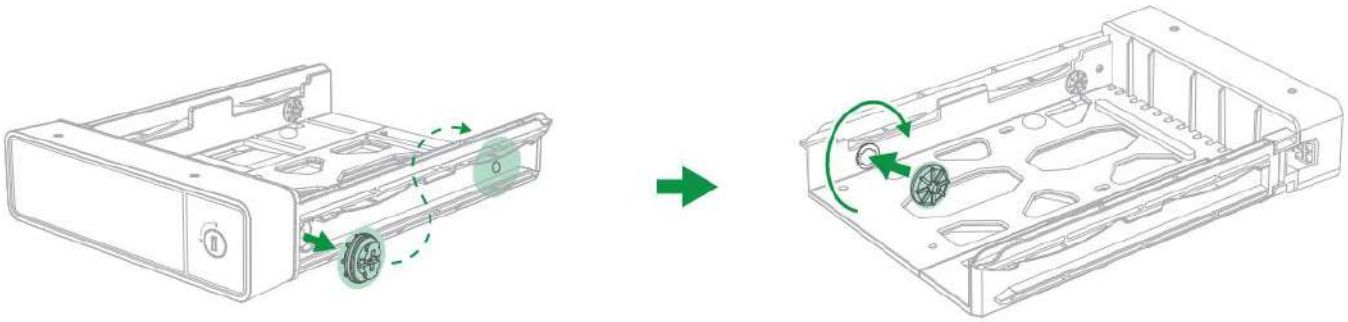
2. ハードドライブを固定する:トレイを裏返し、ハードドライブのネジ穴とハードドライブトレイのネジ穴の位置を合わせ、付属のネジでハードドライブを固定します。



3. 設置完了：ハードドライブを固定したトレイを挿入し、所定の位置に固定します。




⚠注意：
トレイの端までピンを戻すと後で 2.5 インチハードドライブを 3.5 インチハードドライブに交換することができます。



ヘッドの近くにある穴からピンを取り外します

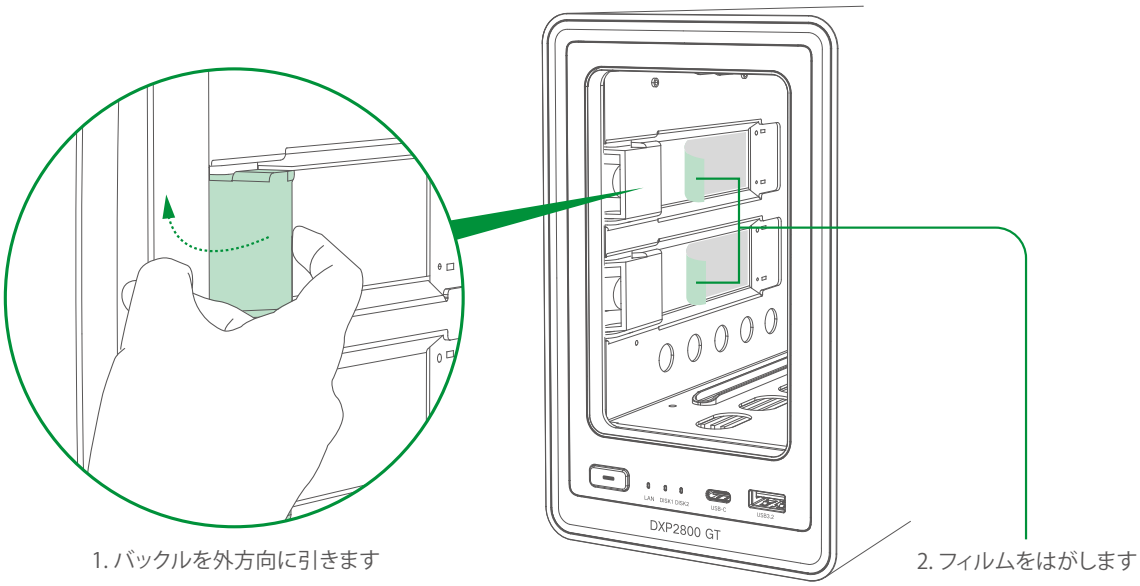
ハードドライブトレイの内側からピンを取り付けます。
時計回りに回して固定します

## 3.5 M.2 SSD の取り付け

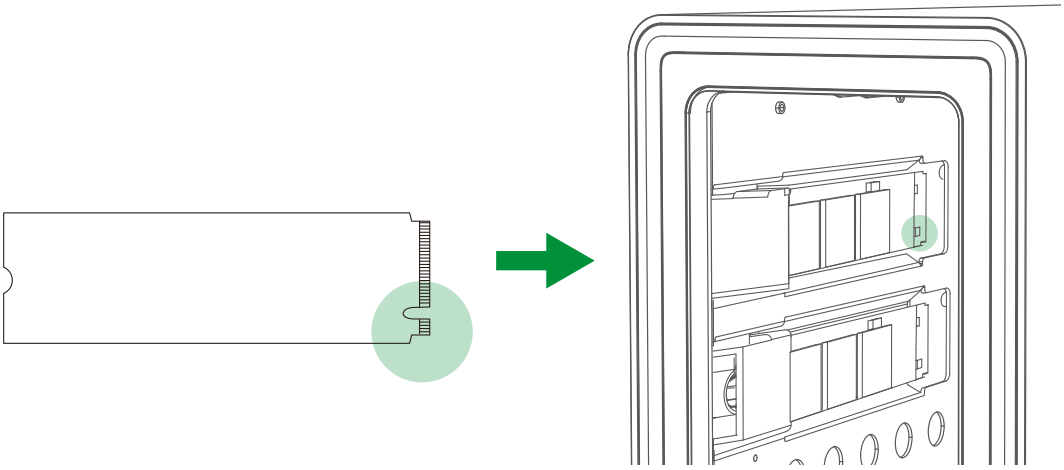
M.2 SSD は、標準ストレージドライブとしても、SSD キャッシュとしても使用できます。SSD キャッシュとして使用した場合、デバイスのランダム読み取り / 書き込み性能が改善されます。

> ⚠注意：
> M.2 SSD を取り付ける際は、金属コネクタを指で触れないでください。

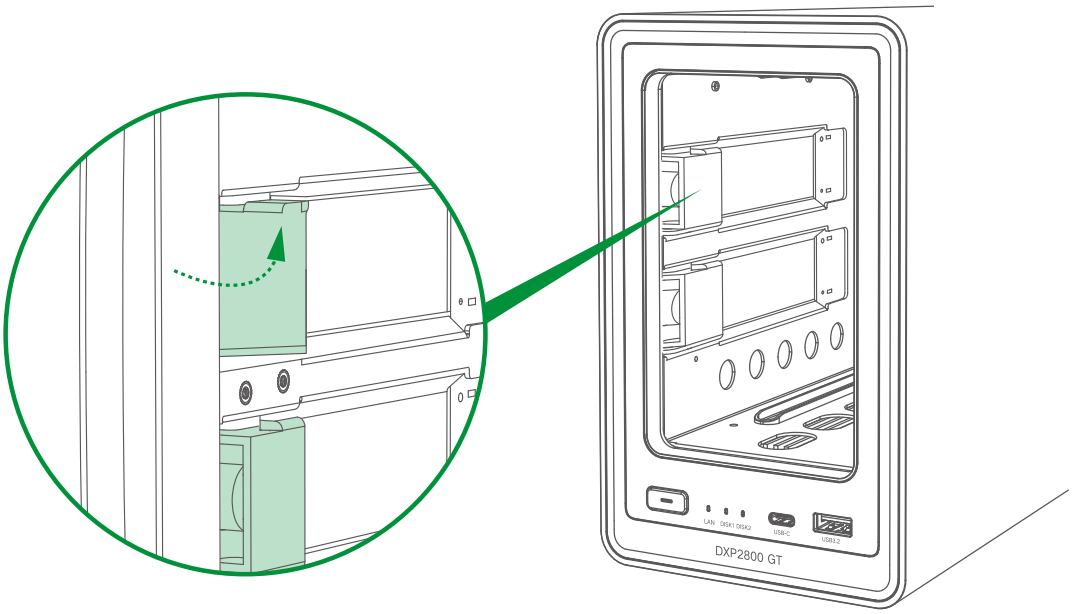
1. デバイスをシャットダウンし、電源の接続を外します。デバイスからハードドライブトレイを取り外します。SSD スロットは、本体内部の左側にあります。バックルを外方向に引きます。
2. サーマルパッドのフィルムをはがします。



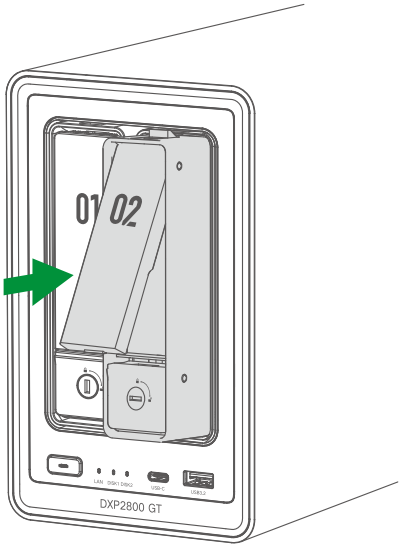
3.SSD コネクタの位置をスロットに合わせ、わずかに傾けて M.2 スロットに M.2 SSD を挿入し、SSD が完全に挿入されたことを確認します。



4.M.2 SSD を完全に挿入したら、持ち上がっている先端を軽く押し下げてバックルを固定します。



5. ハードドライブトレイを元通りに組み立てます。デバイスの電源を入れ、起動が成功したら、「UGREEN NAS」アプリを開いて SSD キャッシュと SSD ストレージプールを設定します。




⚠ 警告：

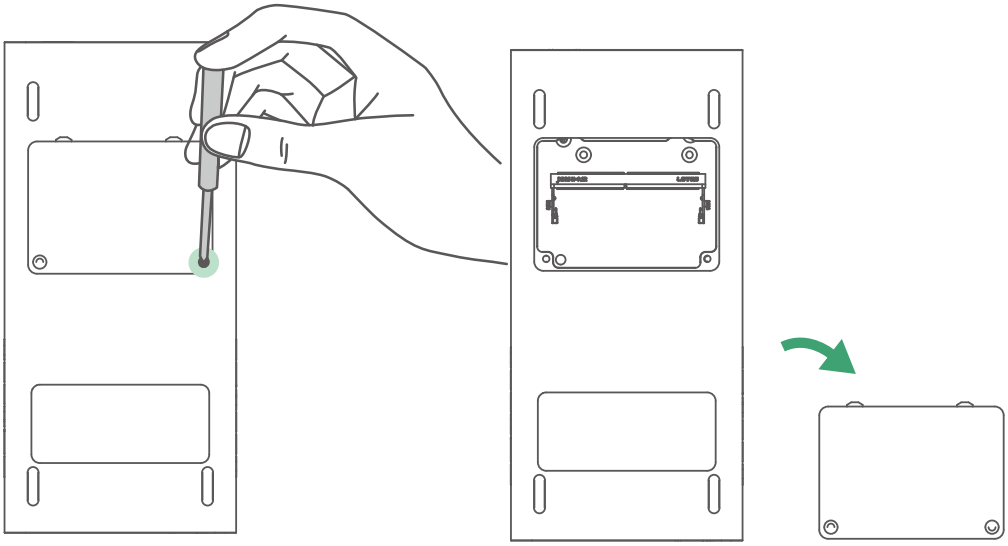
» M.2 SSD を取り外す前に、キャッシュとして使用されないように、「UGREEN NAS」を通じて SSD キャッシュと SSD ストレージプールを削除してください。
» 削除工程を完了せずに M.2 SSD を取り外すと、データが失われるおそれがあります。

# メモリモジュールのセットアップ

推奨メモリモジュール構成は、下表を参照してください。

| メモリスロット 1 | メモリスロット 2 | メモリ容量の合計 |
|---|---|---|
| 8 GB | / | 8 GB |
| 8 GB | 8 GB | 16 GB |
| 16 GB | 16 GB | 32 GB |
| 32 GB | 32 GB | 64GB |

1. デバイスをシャットダウンし、電源の接続を外します。NAS を裏返します。ネジを緩め、底面パネルを取り外します。

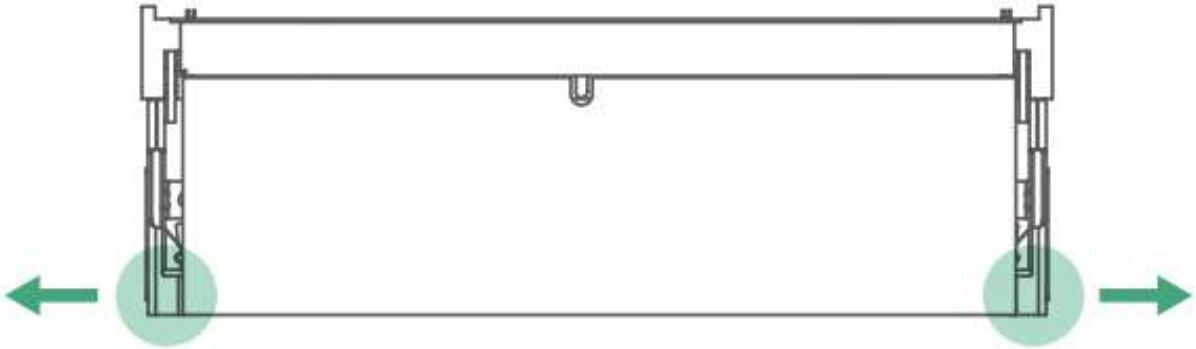


2. メモリモジュールの着脱

取り外す ( プリインストール済みメモリモジュールを交換 )

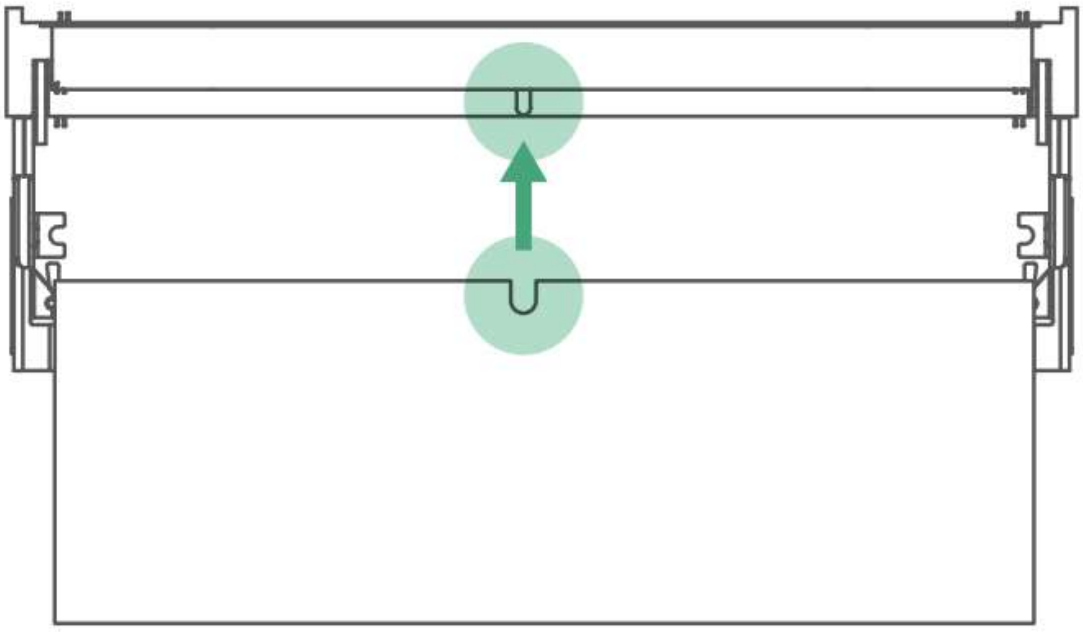
1) スプリングクランプを外方向に押します。

2) スロットからメモリモジュールが飛び出してきます。モジュールの先端を持ち、スロットから取り外します。

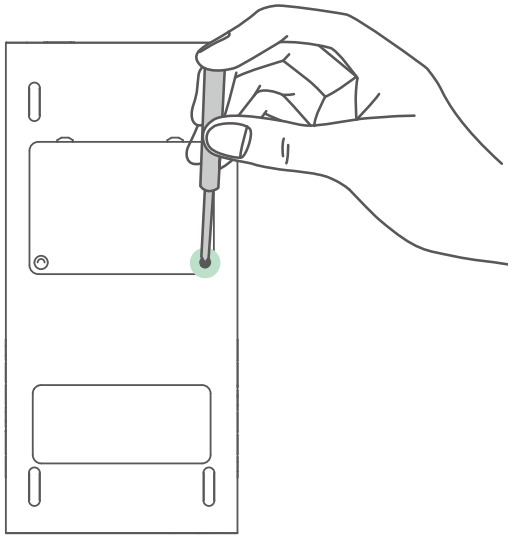


インストール

1. スロットにメモリモジュールの金属コネクタを合わせ、挿入します。一番奥まで入っていることを確認します（金属コネクタが見えず、固定クリップが噛み合っていること）。
2. カチッという音がするまで隆起面を軽く押し下げると、固定されています。



3. パネルを元に戻し、ネジを締め付けます。



⚠注意：

メモリモジュールの着脱の際には、ハードドライブの金属コネクタに指を触れないように注意してください。

# デバイスの接続と電源の投入

## 安全に関するヒント

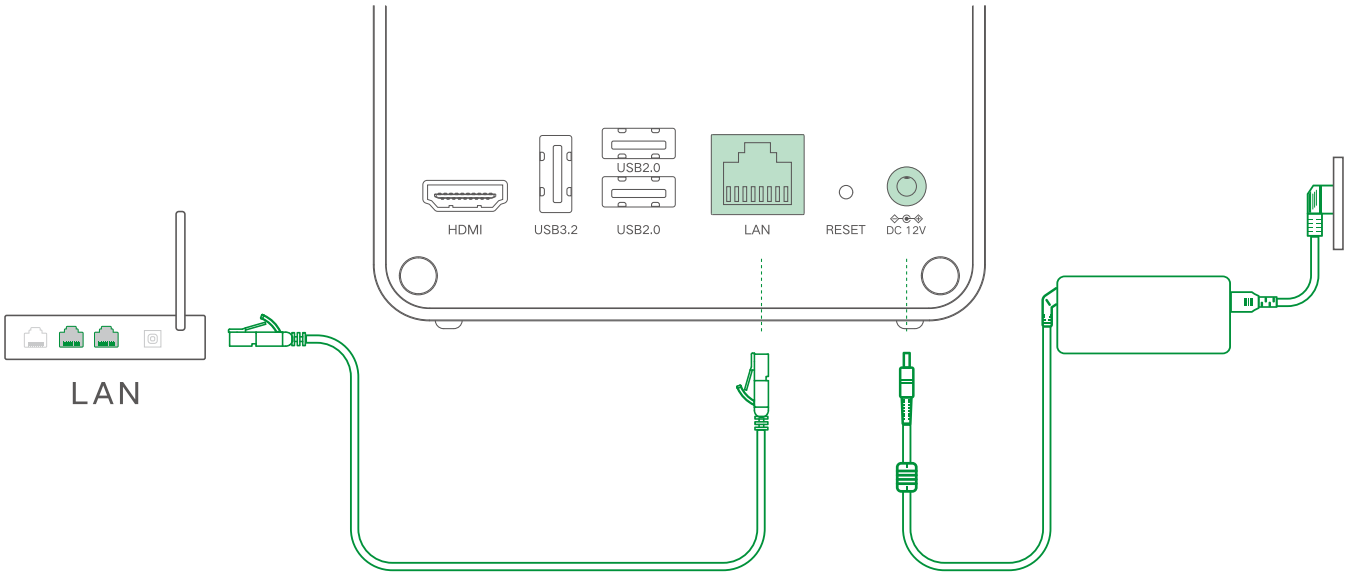
⚠ 警告：

» デバイスに電源を供給する際には同梱の電源アダプターとケーブルを使用してください。爆発などの重大な危険な状況が発生する恐れがあるので、他の仕様の電源アダプターやケーブルは使用しないでください。

» 適切に接地されたコンセントに、電源ケーブルを接続します。

## デバイスの接続

1. アダプターとケーブルを使用して、電源にデバイスを接続します。
2. イーサネットケーブルを使用して、ルーターまたはスイッチに NAS を接続します。




⚠ 注意：

» データ転送の効率を確保するため、付属のイーサネットケーブルを使用して、LAN ポート（RJ45 ポートよりも高速）が実装されたルーターかスイッチにデバイスを接続するよう推奨されます。

» 電源を入れ、「UGREEN NAS」アプリをインストールしてログインしてください。「コントロールパネル > ハードウェアと電源 > 電源」と移動し、「電源供給時に自動的に電源を入れる」を有効にします。

# デバイスの電源投入

## 起動方法

電源ボタンを短く押すと電源が入り、長押しすると電源が切れます。

### インジケータ

| LED | 色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|
| 電源インジケーター | 白 | オン | 電源オン |
| | | 点滅<br>(0.5 秒に 1 回 ) | 電源を切る |
| | | 呼吸点灯 | システムスリープ |
| | オレンジ色 | ゆっくり点滅<br>( 毎秒 1 回 ) | デバイスエラー |
| ハードドライブインジケーター | オレンジ色 | ゆっくり点滅<br>( 毎秒 1 回 ) | ハードドライブのエラー |
| | 白 | 点滅 | 読み取り / 書き込み |
| | | 呼吸点灯 | ハードドライブのスリープ |
| ネットワークインジケーター | オレンジ色 | オン | インターネット未接続 |
| | | 点滅 | データ転送 |
| | 白 | オン | インターネット接続 |
| | | 点滅 | データ転送 |

### ブザー

| 状態 | ブザー |
|---|---|
| 電源オン | ビープ音 1 回 |
| ネットワークとパスワードのリセット | ビープ音 1 回 |
| システムリセット | ビープ音 3 回 |
| ハードドライブのエラー | 3 秒ごとにビープ音 1 回 |
| システムエラー | 2 秒ごとにビープ音 1 回 |

# クライアントのインストール

注意：
本製品は継続的に更新されるため、下のインターフェイスのスクリーンショットはイメージです。実際の UI を確認してください。

## クライアントのダウンロード

UGOS Pro システムクライアントは種々のデバイスやオペレーティングシステムに対応しており、NAS サービスを簡単に管理して使用できる便利なアクセスを提供します。

» Web インターフェイス
» デスクトップクライアント（Windows 10 以降、64 ビット / macOS 10.15 以降（Intel）/ macOS 11.0 以降（Apple Silicon））
» モバイル / タブレットアプリ（Android 7.0 以降 / iOS 15 以降）
» TV クライアント（Apple TV 17.07 以降 / Android TV 4.47 以降）

注意：
UGOS Pro システムクライアントの可用性や互換性は変更されることがあります。最新情報については公式ウェブサイトで公表されている最新クライアントバージョンをご覧ください。

方法 1：Web インターフェイス経由のダウンロード
UGREEN 公式サイトのダウンロードページにアクセスし、必要なクライアントを選択し、指示に従ってインストールを完了します。
» ウェブサイト（中国本土）：https://www.ugnas.com/download



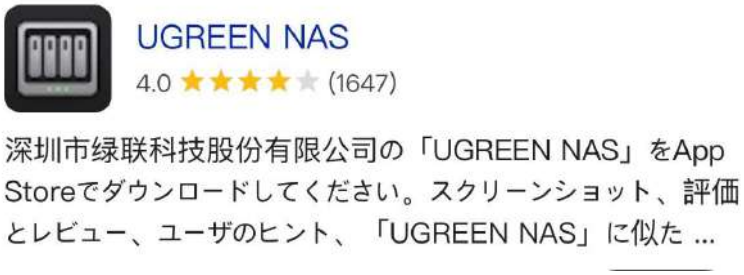
» その他の国でのダウンロード：https://nas.ugreen.com/pages/app-download




方法 2：アプリストア経由のダウンロード

アプリストアで「UGREEN NAS」を検索し、「UGREEN NAS」アプリをダウンロードしてインストールします。

現在このアプリは、App Store、Google Play、Huawei AppGallery、HONOR App Market、Xiaomi App Store、OPPO App Market、vivo App Store、Wandoujia、Dangbei TV Market、Sofa TV、Google TV などのアプリストアで入手できます。



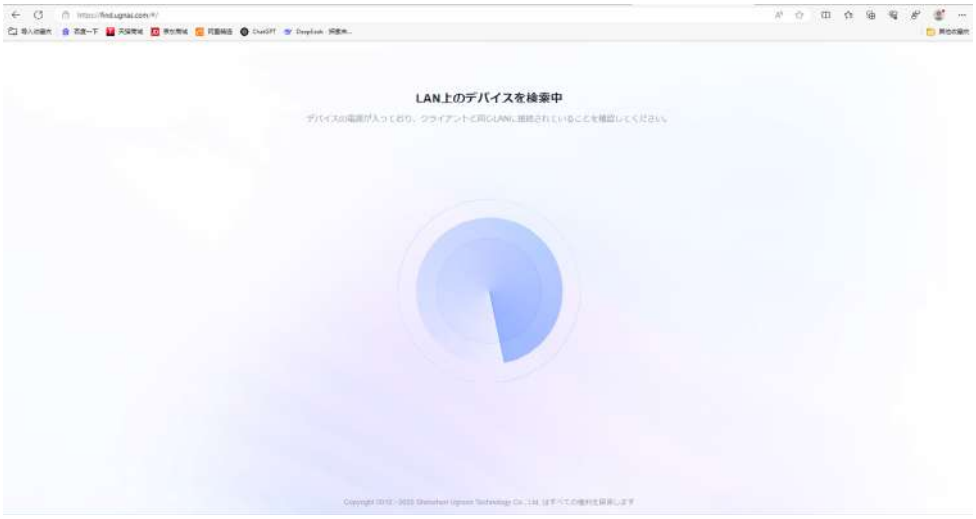

方法 3：QR コード経由のダウンロード

スマートフォンかタブレットのカメラで、下の QR コード、もしくは本器に表示された QR コードをスキャンしますお使いのデバイスのオペレーティングシステムに適合するアプリケーションを選択してダウンロードし、インストールします。

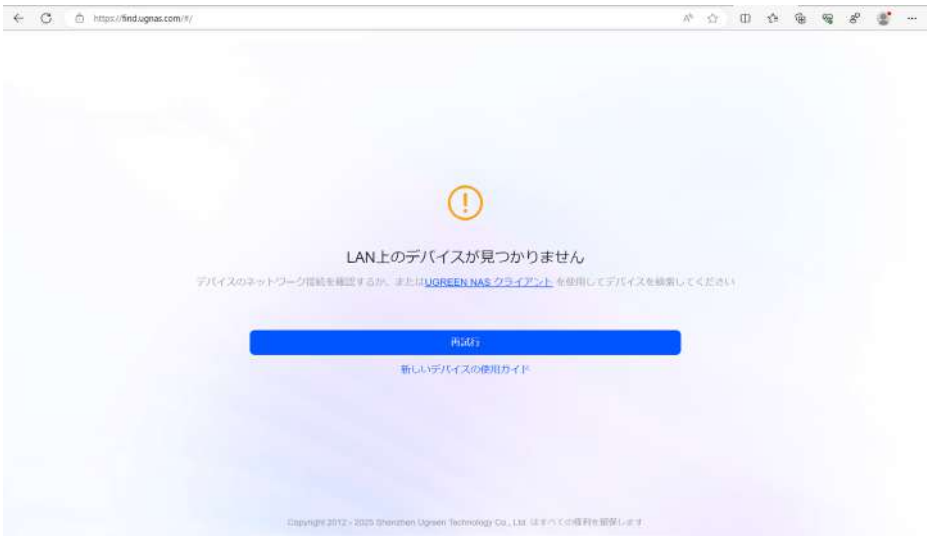
# デバイスの追加

ヒント：
NAS の電源が入っており、コンピュータと同じローカルネットワークに接続されていることを確認してください。

方法 1：Web ブラウザ経由でデバイスを追加する
Web ブラウザを開き、find.ugnas.com にアクセスします。
すると、現在同じローカルネットワークに接続されているデバイスを自動的にスキャンして表示します。




デバイスが見つからない場合：
まず、NAS の電源が入っているか、デバイスとコンピュータが同じローカルネットワークに接続されているか確認し、もう一度試してください。
それでもデバイスが見つからない場合、「使用ガイド」をクリックし、画面上の指示に従ってデバイスを設定するか、デバイスを確認してから、もう一度検索してください。
もしくは、UGREEN NAS クライアントをダウンロードしてインストールし、クライアントからデバイスを検索することもできます。



デバイスが見つかった場合：

1. 検出されたデバイスを選択し、「接続」をクリックして登録します。デバイスが初期化されていない場合、「未初期化」と表示されます。画面の指示に従って初期化を完了します。




2. デバイスに、簡単に識別でき覚えやすい名前を付けてください。続行する前に、利用規約とプライバシーポリシーをすべて読み、「利用規約とプライバシーポリシーを読み、同意します」と「デバイス分析向上プログラムへの参加（オプション）」にチェックマークを入れます。「次へ」をクリックして続行します。



3. ローカル管理者アカウントを作成し、「次へ」をクリックします。




4. 携帯電話番号を入力し、確認コードを取得して入力します。利用規約とプライバシーポリシーを読み、必要なオプションにチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。

注意：
» 香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）、および海外地域のユーザーの方は、UGREEN アカウントのバインドを完了するために、メールの認証が必要です。
» アカウントのバインドのスキップについて：現在 UGREEN アカウントの登録や UGREENlink の有効化を希望しない場合、この手順をスキップしてください。「コントロールパネル > デバイス接続」にアクセスすると、後で UGREENlink サービスを有効にすることができます。




5. システムのアップデート方法を選択し、「初期化」をクリックします。




方法 2：PC クライアント経由でデバイスを追加する

1. 「UGREEN NAS」デスクトップクライアントを開きます。
2. 下の「新規デバイスの登録」アイコンをクリックして検索ページに移動します。システムは、自動的に、同じローカルネットワークに接続されているデバイスをスキャンして表示します。




デバイスが見つからない場合：
まずデバイスがネットワークに正しく接続されているか確認しもう一度試してください。それでもデバイスが見つからない場合、「使用ガイド」をクリックし、画面上の指示に従ってデバイスを設定するか、デバイスを確認してから、もう一度検索してください。



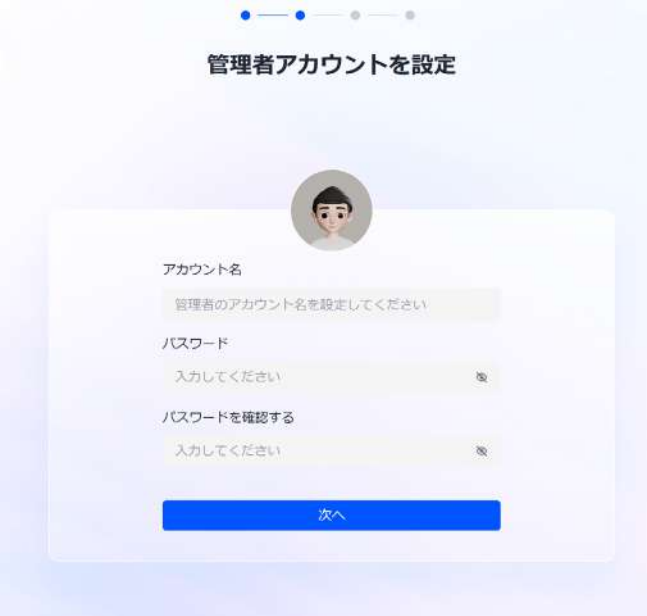
デバイスが見つかった場合：
1. アクセスしたいデバイスを選択します。デバイスが初期化されていない場合、「新規」と表示されます。「登録」をクリックしてデバイスに接続します。既にデバイスが登録されている場合、「接続」と表示されます。




2. デバイスに、簡単に識別でき覚えやすい名前を付けてください。続行する前に、利用規約とプライバシーポリシーをすべて読み、「利用規約とプライバシーポリシーを読み、同意します」と「デバイス分析向上プログラムへの参加（オプション）」にチェックマークを入れます。「次へ」をクリックして続行します。




3. ローカル管理者アカウントを作成し、「次へ」をクリックします。




ヒント：
» ローカル管理者のパスワードは、6 文字以上で、大文字と小文字の両方を使用する必要があります。
» デバイスを確実に保護するため、大文字、小文字、数字、特殊文字を含む 8 文字以上の強力なパスワードを設定するようお勧めします。

4. 携帯電話番号を入力し、確認コードを取得して入力します（UGREENlink リモートアクセスを有効にするため）。利用規約とプライバシーポリシーを読み、必要なオプションにチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。

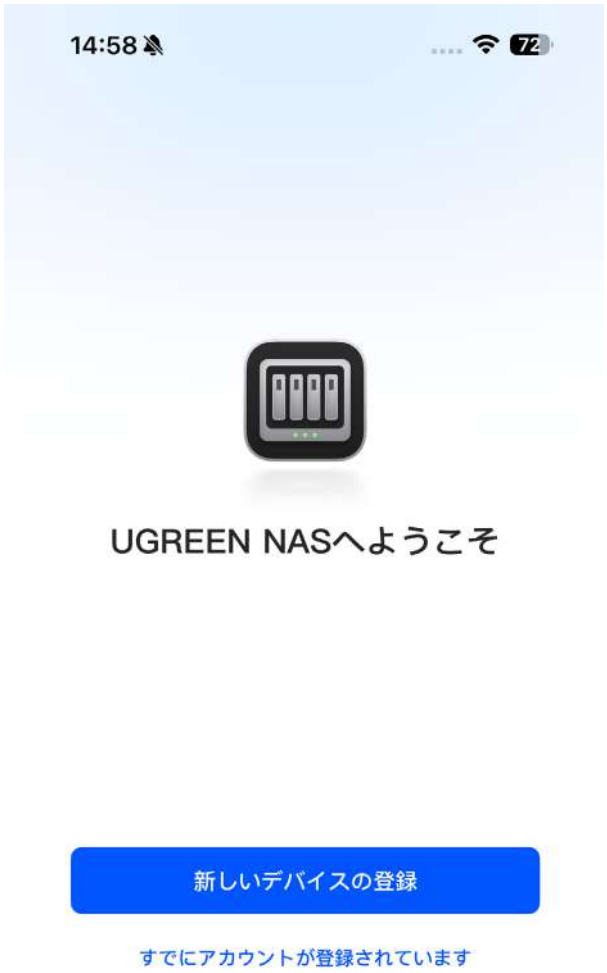
注意：
» 香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）、および海外地域のユーザーの方は、UGREEN アカウントのバインドを完了するために、メールの認証が必要です。
» アカウントのバインドのスキップについて：現在 UGREEN アカウントの登録や UGREENlink の有効化を希望しない場合、この手順をスキップしてください。「コントロールパネル > デバイス接続」にアクセスすると、後で UGREENlink サービスを有効にすることができます。




5. システムのアップデート方法を選択し、「初期化」をクリックします。

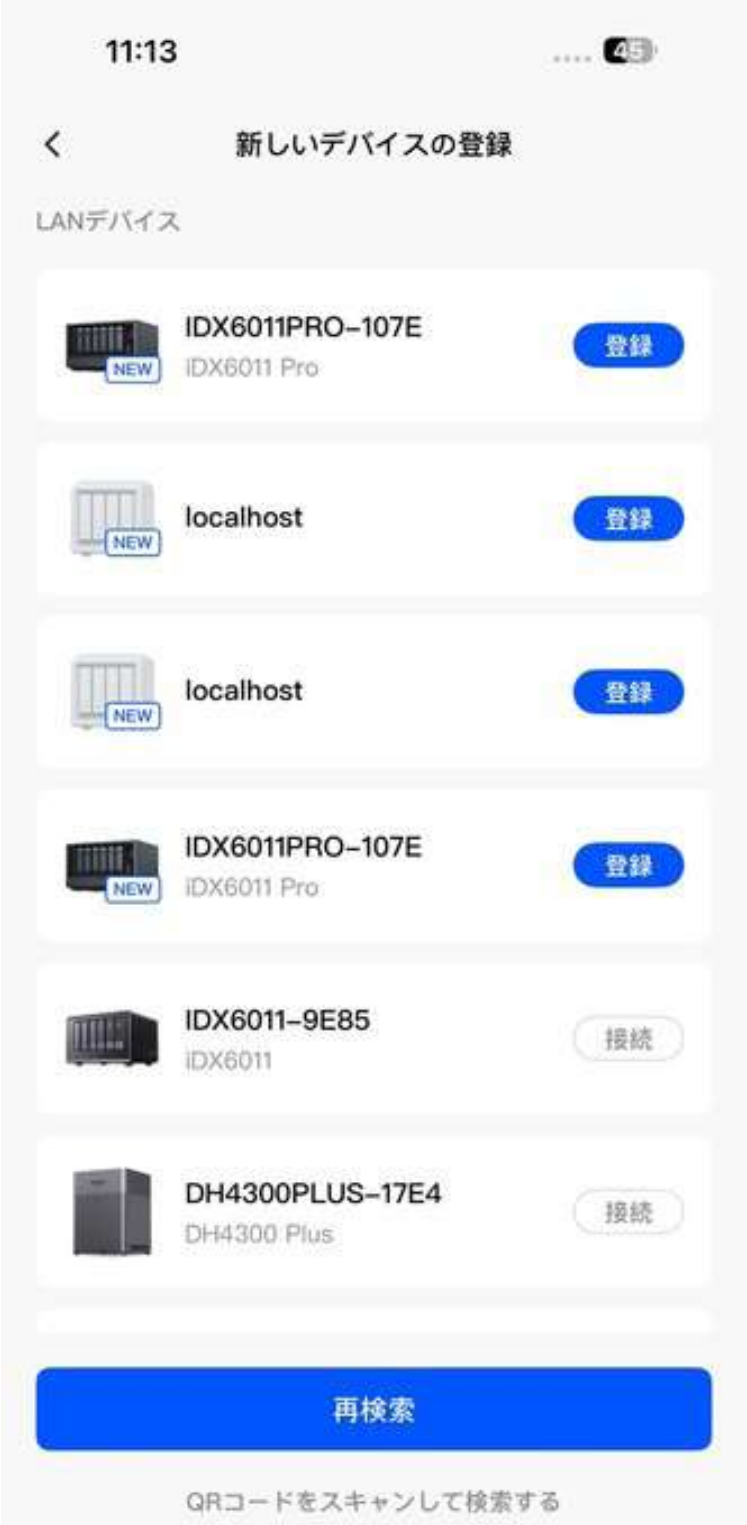


方法 3:「UGREEN NAS」アプリ経由でデバイスを検索する
UGREEN NAS を開く:「新規デバイスの登録」をタップして検索ページに進みます。システムは、自動的に、同じローカルネットワークに接続されているデバイスを検索して表示します。




デバイスが見つからない場合:
» ネットワークの接続を確認する:デバイスがネットワークに正しく接続されていることを確認し、「再検索」をタップします。
» セットアップガイドを実行する:上で説明した方法が失敗した場合、「使用ガイド」をタップし、指示に従ってデバイスの初期化もしくはチェックを完了し、もう一度検索してみます。

デバイスが見つかった場合：
1. アクセスしたいデバイスを選択します。デバイスが初期化されていない場合、「新規」と表示されます。「登録」をタップしてデバイスに接続します。既にデバイスが登録されている場合、「接続」と表示されます。



2. デバイスに、簡単に識別でき覚えやすい名前を付けてください。続行する前に、利用規約とプライバシーポリシーをすべて読み、「利用規約とプライバシーポリシーを読み、同意します」と「デバイス分析向上プログラムへの参加（オプション）」にチェックマークを入れます。「次へ」をタップして続行します。



3. ローカル管理者アカウントを作成し、「次へ」をタップします。

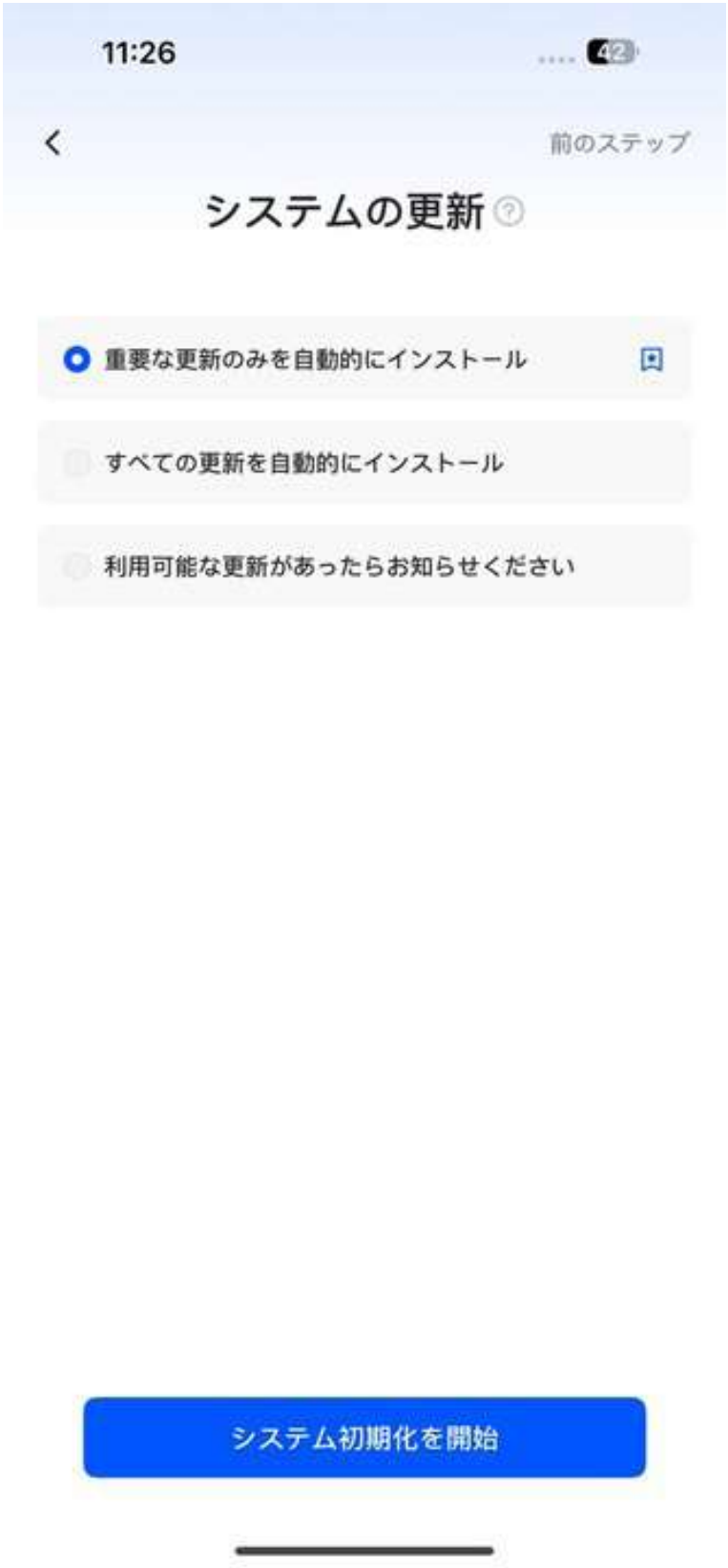


4. 携帯電話番号をバインドします。利用規約とプライバシーポリシーを読み、必要なオプションにチェックマークを入れ、「次へ」をタップします。




注意：
» 香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）、および海外地域のユーザーの方は、UGREEN アカウントのバインドを完了するために、メールの認証が必要です。
» アカウントのバインドのスキップについて：現在 UGREEN アカウントの登録や UGREENlink の有効化を希望しない場合、この手順をスキップしてください。「コントロールパネル > デバイス接続」にアクセスすると、後で UGREENlink サービスを有効にすることができます。

5. システムのアップデート方法を選択し（「重要なアップデートのみをインストールする」を選択するよう推奨されます）、「初期化を開始する」をクリックします。



## ボリュームの作成

UGREEN NAS を使用するにはボリュームの作成の段階が必要となります。これは、インストールしたアプリケーションデータと個人データを保存するために使用されます。ボリュームが作成されると、それ以降の機能が正常に使用できるようになります。次のいずれかの方法によって、ボリュームを作成することができます：

» 初期化した後に初めて UGOS Pro インターフェースを開いた場合、「開始する」をクリックして UGREEN NAS の主な機能の使用方法を確認してください。「ストレージ」をクリックして「ストレージ」アプリに進み、主な機能を確認し、「次へ」をクリックしてストレージプールとボリュームを作成します。



» ホームページから「ストレージ」を見つけて開くこともできます。アプリケーションを起動すると、ストレージプールやボリュームを作成したり管理することができます。




1. 「作成」をクリックし、ストレージプールとボリュームを作成します。




2. ストレージプールに入れたいハードドライブを選択し、RAID のタイプを選択し、「次へ」をクリックします。



注意：
» シングルベイ構成の場合は、「ベーシック」が推奨されます。デュアルベイ構成の場合はデータのセキュリティの観点から、RAID 1 が推奨されます。4 ベイ構成の場合は、RAID 5 が推奨されます。
» ストレージプールとは、RAID によって保護することができる、1 台以上のハードドライブの集合体です。RAID タイプに応じてデータ保護のレベルと機能が異なります。どのオプションを選択すればよいかわからない場合は、「サポート > ナレッジセンター」にアクセスし、「RAID タイプの選択」の記事をご覧ください。

3. 割り当てた容量を入力し、ファイルシステムを選択し、「次へ」をクリックします。




4. 「作成」をクリックして、ストレージプールとボリュームを作成します。



5. 「フォーマット」をクリックすると、ハードドライブのフォーマットが完了します。




6. 現在の管理者アカウントのパスワードを入力し、「確認」をクリックします。




ストレージプールとボリュームが作成されると下のようなインターフェースが表示されます。



## 最初のフォルダの作成

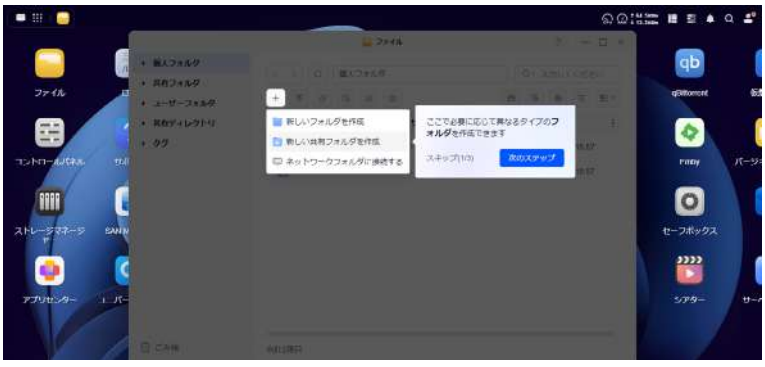
1. ボリュームが作成されたら「作成」をクリックして最初のフォルダを作成し、ファイルのアップロードを開始します。



2. 「開始」をクリックします。




3. 「次へ」をクリックして「ファイル」の機能を確認したら、「今すぐ有効にする」をクリックすると(もしくはスキップして直接「個人用フォルダ」を有効にすると)、使用することができます。



4. ストレージロケーションとしてボリュームを選択し、「確定」をクリックして設定を適用します。



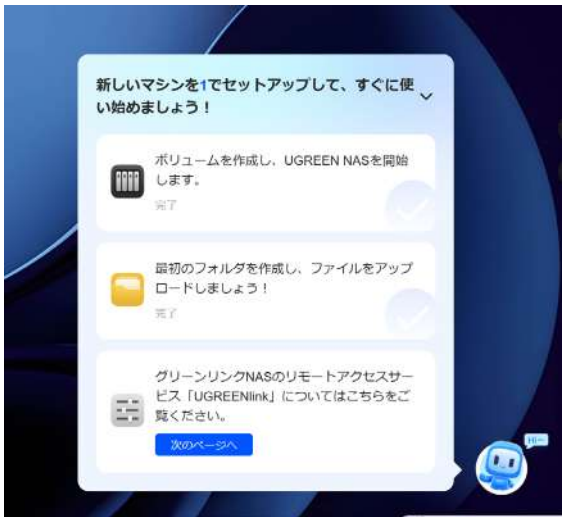

注意：
「個人フォルダ」を有効にすると、必要に応じて共有フォルダを作成したり（管理者アカウントのみ）、対応する権限を設定することができます。

## UGREENlink サービスの有効化

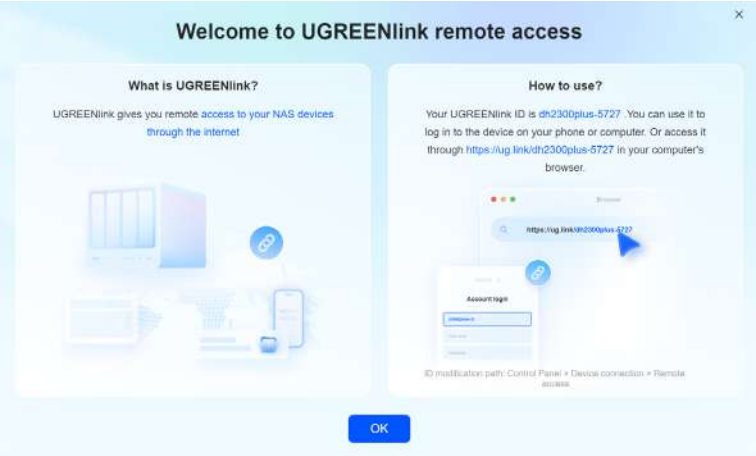
UGREENlink リモートアクセスサービスは、UGREEN NAS が提供するインターネットアクセスサービスです。このサービスを有効にすると、複雑なネットワークを設定せずに、すみやかに UGREEN NAS デバイスにアクセスできます。

» すでに UGREEN アカウントがバインドされている場合：

1. すでに UGREEN アカウントがバインドされている場合、初期設定で、UGREENlink リモートアクセスサービスが有効になっています。「次へ」をクリックし、UGREENlink リモートアクセスサービスページに移動します。



2. UGREENlink リモートアクセスサービスの定義と使用方法の詳細を確認したら、「OK」をクリックします。

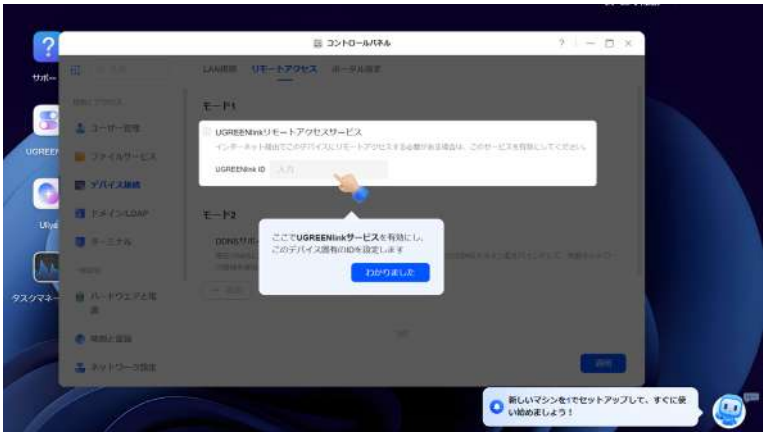



» UGREEN アカウントがまだバインドされていない場合：

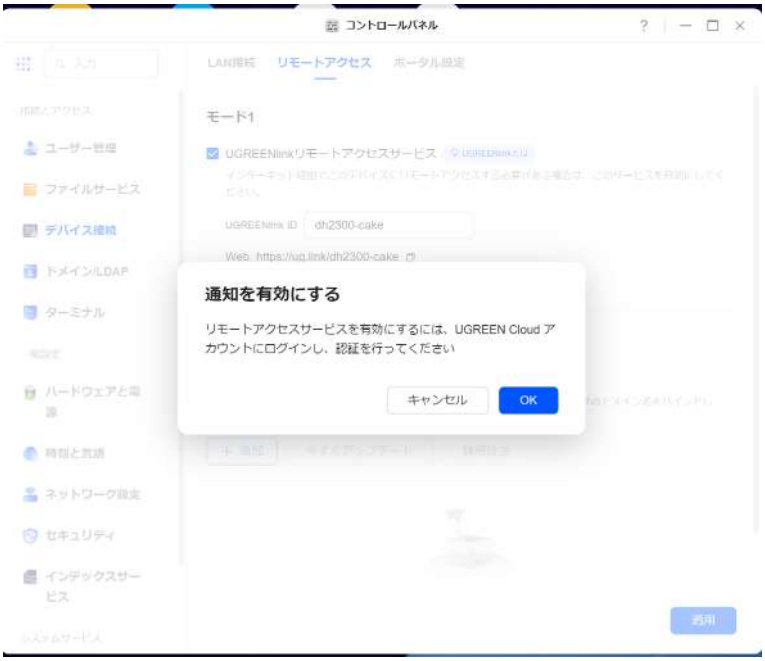
1. UGREEN アカウントがまだバインドされていない場合、まず UGREENlink リモートアクセスサービスの定義と使用方法について確認し、「有効化へ進む」をクリックします。




2. 「リモートアクセス」ページで、UGREENlink リモートアクセスサービスを有効にする方法を確認し、「OK」をクリックします。




3. 「UGREENlink リモートアクセス」を選択します。有効化確認プロンプトが表示されます。「OK」をクリックします。



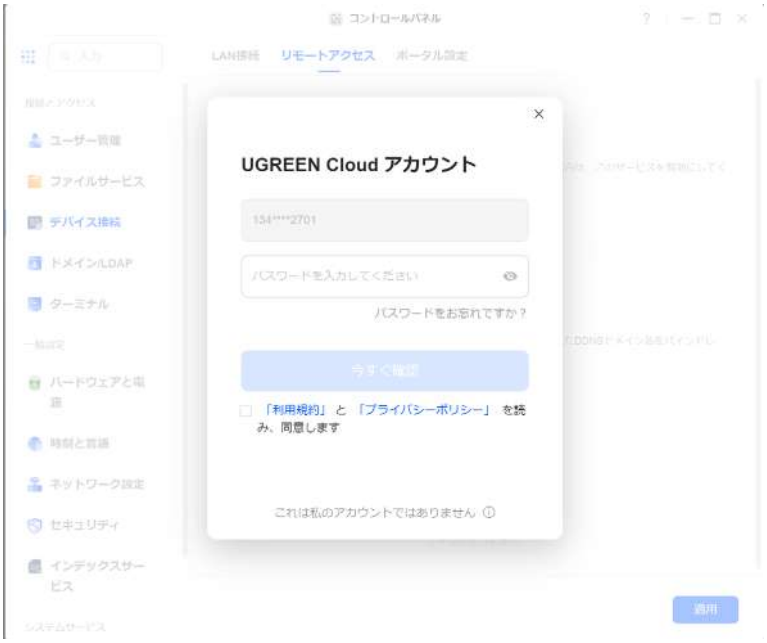

4. パスワードまたは確認コードを使用して、UGREEN アカウントにログインすることができます。

» パスワードを忘れた場合、「パスワードをお忘れですか」をクリックしてパスワードをリセットします。

» 利用規約とプライバシーポリシーを読んで、同意してください。

» 上の手順が完了したら、「検証してバインドする」をクリックします。

» まだアカウントを登録していない場合、「今すぐ登録」をクリックして登録を完了します。




注意：
香港（中国）、マカオ（中国）、台湾（中国）、および海外地域のユーザーの方は、UGREEN アカウントのバインドを完了するために、メールの認証が必要です。

5. ログインが成功したら、UGREENlink ID の入力フィールドにカスタム ID を記入し、「適用」をクリックして保存します。すると、UGREENlink リモートアクセスサービスが有効になります。

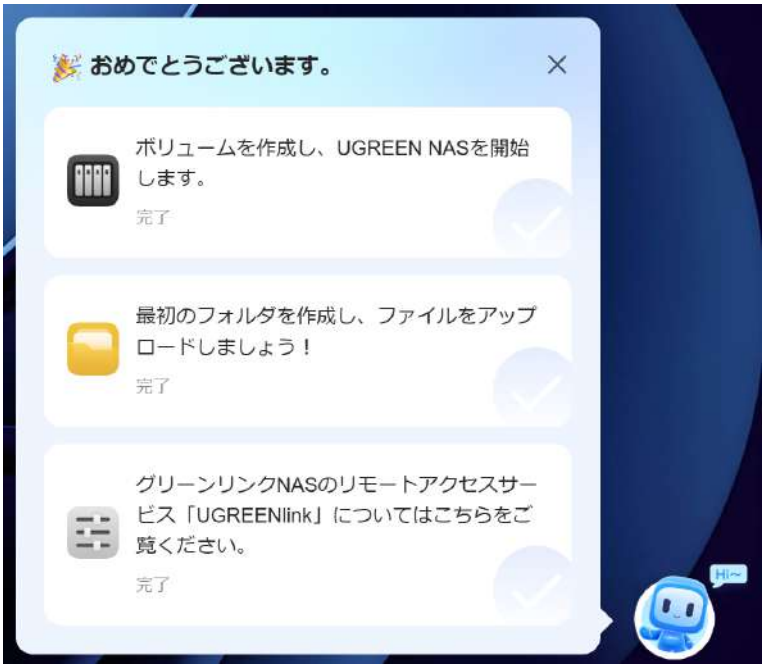



注意：
ID は、一意で覚えやすい文字列である必要があります。例：1234。

6. ID が検証されると、システムは自動的に Web アクセスリンクとクライアント ID を作成します。




これで初期設定は完了するので、システムを使用することができます。




## ファームウェアのアップデート

⚠ 注意:

ファームウェアのアップデートは、必ず電源が安定している場合に実行してください。アップデート中は電源を切らないでください。

方法 1:オンラインアップデート（推奨）:システムが、自動的に最新のファームウェアバージョンを配信します。

1.「コントロールパネル」に移動し、「更新と復元 > 更新」をクリックします。
システムが自動的に新バージョンが利用できるか否かを確認しますアップデートが使用できる場合、直ちにアップデートするよう指示されます。

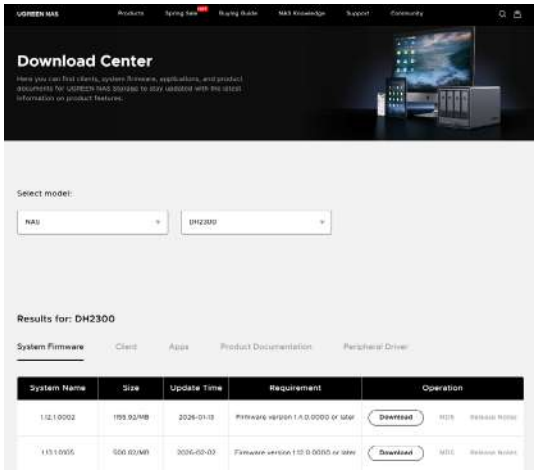
2.「今すぐ更新」をクリックします。
アップデートプロセス中に、デバイスが自動的に再起動します（これは正常です）。




方法 2:ファームウェアの手動アップデート:特定のファームウェアバージョンをインストールする場合やシステムの更新の通知を受け取っていない場合、手動で更新する必要があります。

1. UGREEN 公式サイトのファームウェアダウンロードページにアクセスし、お使いのデバイスモデルに基づいてファームウェアパッケージを選択しますダウンロードしたファ

ームウェアバージョンは、現在インストールされているバージョンよりも新しくなければなりません。



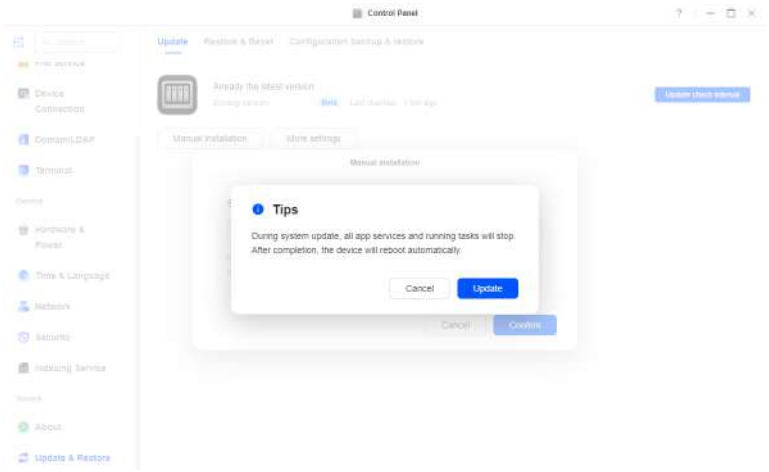

2. ファームウェアパッケージをダウンロードしたら、「コントロールパネル」アプリケーションを開き、「更新と復元 > 更新」と移動し、「手動インストール」をクリックします。



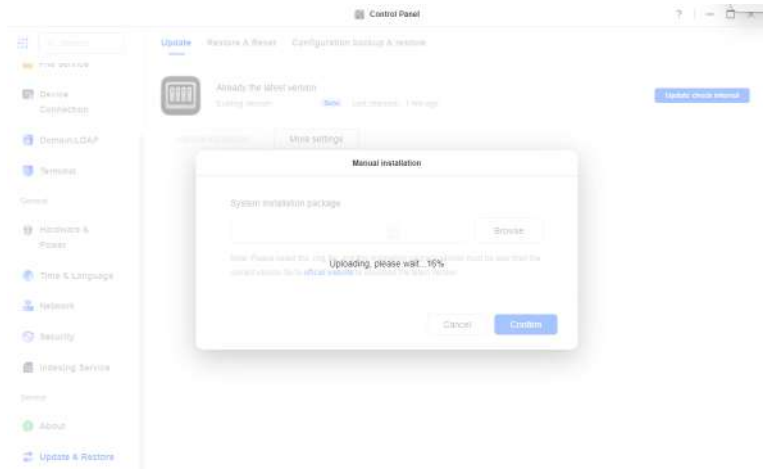

3. 「ブラウズ」をクリックして、ダウンロードしたファームウェアパッケージを選択します。システムの検証が成功したら、「OK」をクリックします。



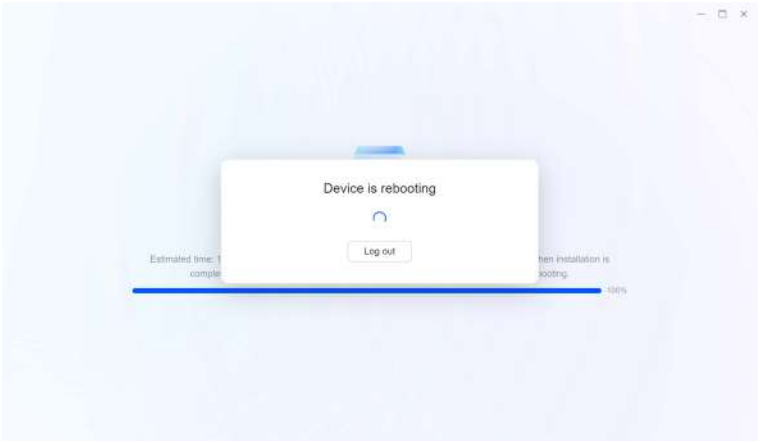

4. システムアップデートのプロンプトを読み、「確認」をクリックしてアップデートします。もしくは、「キャンセル」をクリックしてアップデートを破棄します。




システムインストールパッケージがアップロードされるとシステムは自動的にインストールを開始します。



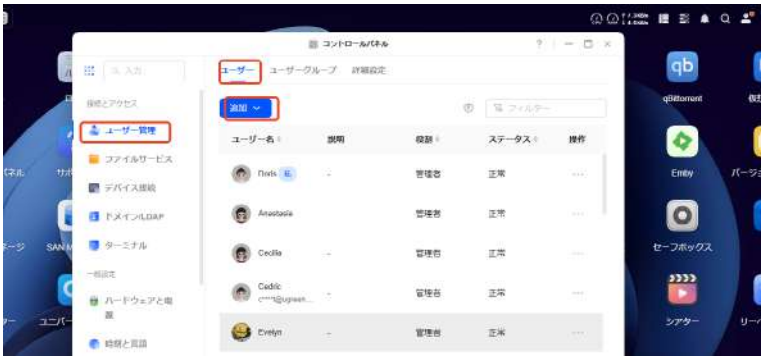

5. インストールが完了すると、デバイスが自動的に再起動します。再起動が完了したら、もう一度デバイスアカウントにログインしてシステムを使い始めることができます。




## デバイスの共有

管理者は、QR コードまたは招待リンク経由で、ユーザーをデバイスに招待することができます。招待手順：

1. UGREEN NAS に管理者としてログインします。
2. 「コントロールパネル」を開き、「ユーザー管理 > ユーザー > 追加」と移動し、「招待」をクリックします。



3.「設定」をクリックし、招待設定を有効にします。有効になると、QR コードまたはリンクを通じて、デバイスを使用するよう、ユーザーを招待することができます。



4. 管理者は「アプリケーションリスト」ページで新規ユーザー要求を確認して承認することができます。



招待されたユーザーは、招待通知を受け取った後で、次の手順に従うことができます。

1. 必要なアカウント情報を記入し、「適用」をクリックし、管理者から承認されるまで待ちます。







リンク　　QR コード

2. 管理者が要求を承認したら、「UGREEN NAS」アプリをインストールします。
3. 登録したアカウントの認証情報と管理者から提供された UGREENlink ID を使用して、ログインします。

> 注意：
> インターネットの招待機能を使用するには、「UGREENlink リモートアクセス」を有効にする必要があります。

## ネットワーク設定とパスワードのリセット

手動で NAS の固定 IP アドレスを設定した場合、ネットワーク設定を変更した場合、ルーターを交換した場合、ネットワークにデバイスが接続できなくなった場合は、ネットワーク設定とパスワードをリセットすると、接続を復元することができます。
ネットワーク設定とパスワードをリセットするには、次の手順を実行します。
1. デバイスの電源が入っている状態で、ピンなどのツールで、リセットボタンを 5 秒間長押しします。ビープ音が聞こえたらボタンからピンを離します。すると自動的にデバイスが再起動します。
2. デバイスが再起動してLANとハードドライブのインジケータが白で点滅したら、同じローカルネットワークに接続されているデバイスを検索して接続します。
3. 接続できたら「admin」アカウントでログインします（パスワードは不要）。このアカウントは、パスワードをリセットする場合にのみ使用されます。
4. 画面の指示に従って新しい管理者パスワードを設定します。

## システムリセット

デバイスを工場出荷時の設定に復元する必要がある場合、システムリセットを実行することができます。
システムをリセットするには、次の手順を実行します。

1. デバイスの電源が入っている状態で、ピンなどのツールで、リセットボタンを 5 秒間長押しします。ビープ音が聞こえたら、ボタンをさらに 8 秒間長押しし、もう一度ビープ音が 3 回聞こえたらボタンを離します。
2. すると自動的にデバイスが再起動し、工場出荷時の設定が復元されます。LAN とハードドライブのインジケーターが白で点滅したら、デバイスの使用準備が完了します。
3. リセットが完了したら、もう一度デバイスを初期化する必要があります。

ヒント：
ハードドライブに保存されているユーザーデータはシステムリセットによって影響を受けません。ただし、システム設定パラメータと、インストールされているアプリケーションと、ネットワーク設定は、工場出荷時の設定に復元されます。

# 製品の使用

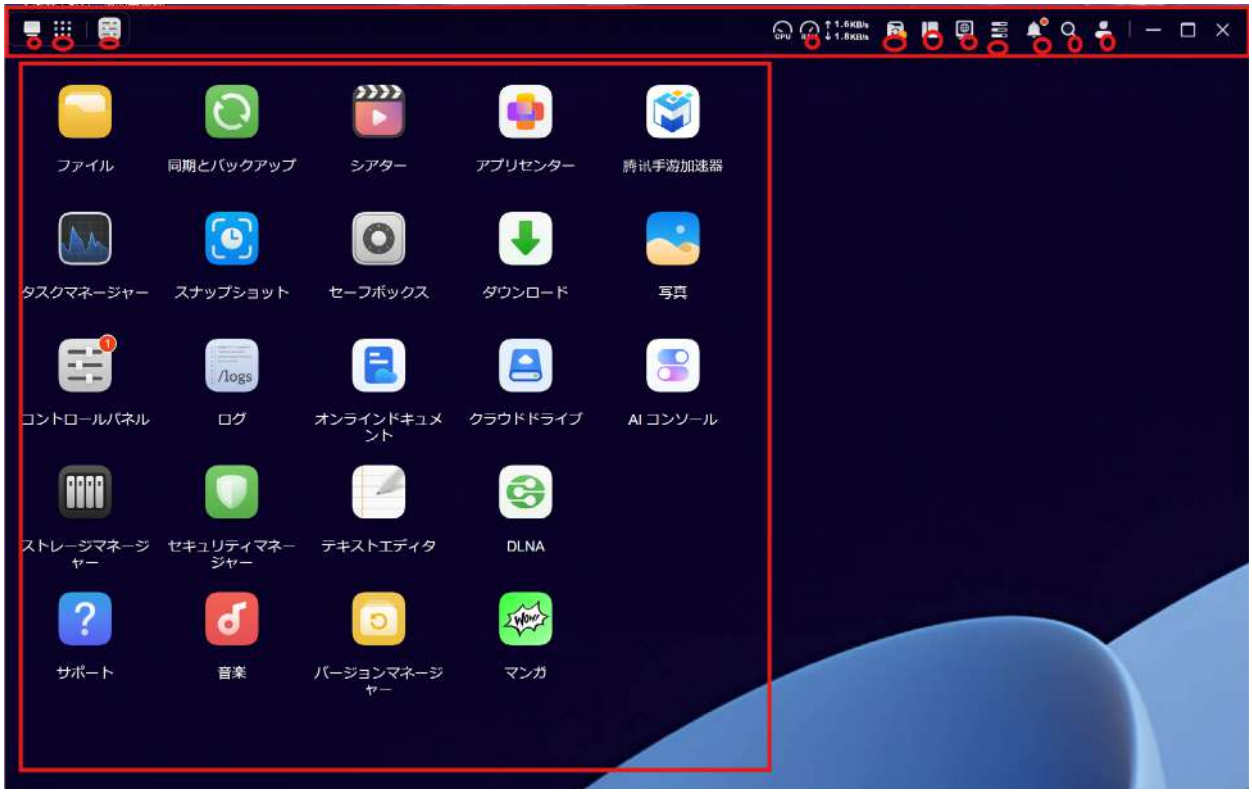
UGREEN NAS は、コンピュータ（Windows/macOS）、スマートフォンとタブレット（Android/iOS）、テレビ（Apple TV/Android TV）、Web ベースのアクセスに対応しています。種々の機能を速やかに覚えて使用できるように、「システム管理」、「エンターテイメント」、「ユーティリティ」の各アプリケーションカテゴリが組み込まれています。

注意：
実際に使用可能なアプリケーションの機能は、製品の改善・修正やソフトウェアバージョンのアップデートによって変更される場合があります。最新情報については、一番新しいバージョンの製品システムをご覧ください。

## UGOS Pro システムについて

UGOS Pro システムへのログインが成功すると、UGOS Pro デスクトップに移動します。このデスクトップは、インストールされたアプリケーションの表示と管理、デバイス状態の確認、タスクとシステム通知の監視、パーソナルセンターへのアクセス、システム設定のカスタマイズ、

再起動やシャットダウン、ログアウトやアプリケーションの起動などの操作といった種々の管理・設定タスクが実行でき直感的に使用できるユーザーインターフェースを提供します。




タスクバー

デスクトップの上部にタスクバーがありここからシステム管理機能にすばやくアクセスすることができます。タスクバーの主な機能とその説明：

| 番号 | アイコン | アイコン名 | 説明 |
|---|---|---|---|
| ① |  | デスクトップに戻る | これをクリックすると、UGOS Pro システムのデスクトップホーム画面に戻ります。 |
| ② |  | マイアプリ | UGREEN NAS にインストールされているアプリケーションを表示して管理することができますこれは、アプリケーションを起動する際の主なエントリーポイントです。 |
| ③ |  | / | 現在実行中のアプリケーションとサービスが表示されタスクバーからアプリケーションをすばやく切り替えたり閉じることができます。 |
| ④ |  | タスクマネージャー | CPU の使用率、メモリの使用率、アップロードタスクの進行状況を、リアルタイムで表示します。ダブルクリックすると、プロセスとタスクの詳しい情報が表示されます。 |
| ⑤ |  | 同期とバックアップ | データ同期タスクとバックアップタスクの状態が表示されます。<br>注意：このアイコンは、タスク（コンピューターベースのタスクではない）の作成後にのみ表示されます。 |

| 番号 | アイコン | アイコン名 | 説明 |
| --- | --- | --- | --- |
| ⑥ |  | ウィジェット | » 右上のユーザーアバターをクリックし、「個人設定 > メニューバー」に移動すると、ウィジェットを有効または無効にすることができます。<br>» ウィジェットには、システム情報、リソース監視、ストレージ状態、アカウントアクティビティが含まれています。<br>» 「編集」をクリックすると、ウィジェットを追加・削除したり、表示順序を調整することができます。 |
| ⑦ |  | LAN 接続 | LAN、P2P、DDNS など、現在使用されているネットワーク接続方法とその状態を表示します。 |
| ⑧ |  | タスクセンター | ファイルのアップロードとダウンロード、ファイル操作など、現在実行中のタスクや完了したタスクを記録して管理します。<br>注意：<br>» タスクの実行中に、自動的にタスクセンターが現れて、タスクの進行状況を表示します。<br>» 通常、タスクはバックグラウンドで実行され、他の操作に影響しません。ただし、同時に実行されているタスク数が多すぎると、システム全体のパフォーマンスが影響を受けることがあります。 |
| ⑨ |  | 通知 | システムの状態を把握できるように、システムアラート、エラーメッセージ、アプリケーション通知を一元管理します。 |
| ⑩ |  | 検索 | システム全体の検索に対応しています。キーワードを入力すると、NAS 内のドキュメント、画像、ビデオ、音楽ファイル、インストール済みアプリケーションが簡単に見つかります。 |
| ⑪ |  | 私 | アカウントの管理、設定のカスタマイズ、システム状態の表示、システムの再起動とシャットダウン、アカウントの切り替え、ログアウトが実行できます。 |

デスクトップメインメニュー

デスクトップの左側にデスクトップのメインメニューがあり、これを使用すると、NAS のアプリケーションを管理したりアクセスすることができますここでは次の操作が実行できます：

» インストールしたアプリケーションを開く
» デスクトップショートカットを管理する

アプリケーションのインストールとアップデート

1. 「アプリセンター」アプリを開きます。
2. アプリケーションリストで希望のアプリケーションを見つけ、「インストール」または「アップデート」をクリックします。
3. インストールが完了すると自動的にデスクトップにアプリケーションが表示されます。

デスクトップショートカットを削除する

削除したいアプリケーションアイコンを選択して右クリックし、「ショートカットの削除」を選択します。

個人用設定

デスクトップの空白領域を右クリックし、「パーソナル」を選択すると、デスクトップの壁紙、言語、日時の形式、タスクバーの設定を変更できます。

## 基本的アプリケーション機能

基本的アプリケーション機能の使用方法、追加機能のガイド、トラブルシューティングの方法については、UGREEN NAS ナレッジセンター：
https://support.ugnas.com/knowledgecenter/#/ ( このページで希望の言語を選択する ) をご覧ください。

自動的にスマートフォンの写真をバックアップする方法

「UGREEN NAS」アプリはモバイル写真の自動バックアップ機能に対応しています。これは、データが失われないように、モバイルデバイスから NAS に自動的に写真とビデオをバックアップする機能です。

> 注意：
> 現在、iOS バージョンと Google Play バージョンは、ファイルバックアップに対応していません。

「同期とバックアップ」アプリをインストールして開く

UGREEN NAS のホーム画面で、「Sync & Backup」を見つけてクリックします。

このアプリがインストールされていない場合、「アプリセンター」で「Sync & Backup」を検索し、ダウンロードしてください。



写真のバックアップを有効にする

1.「同期とバックアップ」を開き、「写真のバックアップ」カードの「今すぐ有効にする」をタップします。




2.「写真のバックアップ」を有効にし、保存先のフォルダを設定します。たとえば、「OPPO PEUM00」という名前の新しいフォルダを作成して、現在のデバイスから写真をバックアップします。




3. OPPO PEUM00 の写真のバックアップパスは、次のように設定されています:共有フォルダ / 写真 / MobileBackup / OPPO PEUM00




バックアップ時間範囲の設定

写真バックアップでは、時間範囲を指定することができます。指定の時間範囲内に撮影した写真のみがバックアップされます。

1. 「写真のバックアップ」カードをタップして詳細ページに移動します。
2. 「バックアップ時間範囲」をタップします。
3. ダイアログボックスで、「部分バックアップ」を選択し、開始日と終了日を設定し、「確認」をタップして保存します。




注意：
» この設定は新規にバックアップされた写真にのみ適用され、以前にバックアップされた写真のストレージ構造が変更されることはありません。
» もう一度既存の写真をバックアップするには、新たにバックアップタスクを開始する前に、以前のバックアップを削除する必要があります。

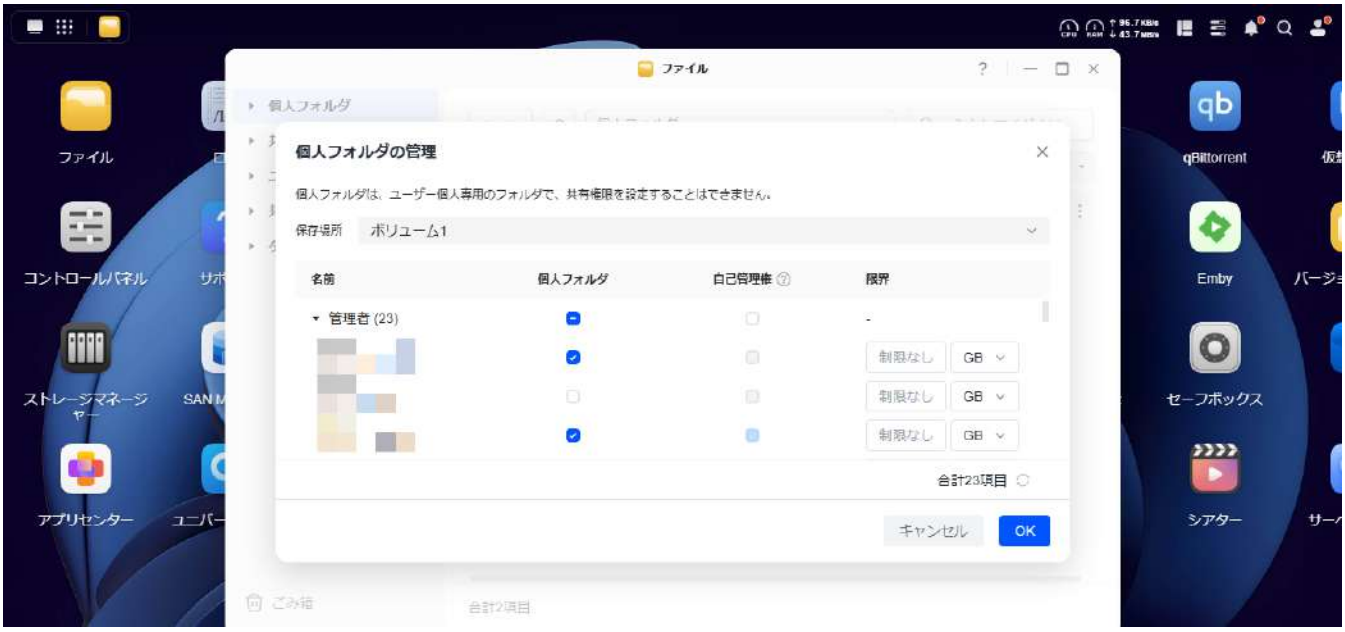
## ファイルアクセス権限の管理方法

「ファイル」モジュールによって、きめの細かいフォルダ権限制御が行えます。ユーザーやユーザーグループごとに、個別にアクセスと編集と管理権限を割り当てることができます。これは、チームの協働や家族間の共有に適しており、データのセキュリティや管理効率を改善するうえで役立ちます。権限には、「読み取りと書き込み」、「読み取り専用」、「アクセスなし」の各オプションがあります。下の例では、PC クライアントを使用して説明します。

個人用フォルダのアクセス権限の管理

管理者は、個人用フォルダの管理機能を使用して、UGREEN NAS の個人用フォルダを一元管理したり、ストレージリソースを割り当てたり、データセキュリティを保護することができます。

1. 「ファイル」を開きます。
2. ツールバーで「管理」をクリックし、「個人用フォルダの管理」を選択し、設定ページを開きます。




アクセス権限の設定

1. 「個人用フォルダの管理」ページで、ユーザーのタイプに基づいてアクセス権限を設定します：

» 管理者権限：初期設定では、管理者は、全ユーザーの個人用フォルダに完全にアクセスすることができます。

» 標準ユーザーの権限：自分の個人用フォルダにアクセスして管理できますが、他のユーザーのファイルを見ることはできません。

» ユーザーグループ権限：グループごとに同一の認証を許可し、フォルダの中で、きめの細かい権限管理を有効にすることができます。

» ドメインユーザーの権限：ドメインごとに同一の認証を許可し、フォルダの中で、きめの細かい権限管理を有効にすることができます。

2. フルアクセス権限を有効または無効にする

この権限を有する標準ユーザーは管理者から個人フォルダが見えないようにするかどうか、選択することができます。

» 有効：ユーザーは、管理者が自分の個人用フォルダにアクセスできないように設定することができます。

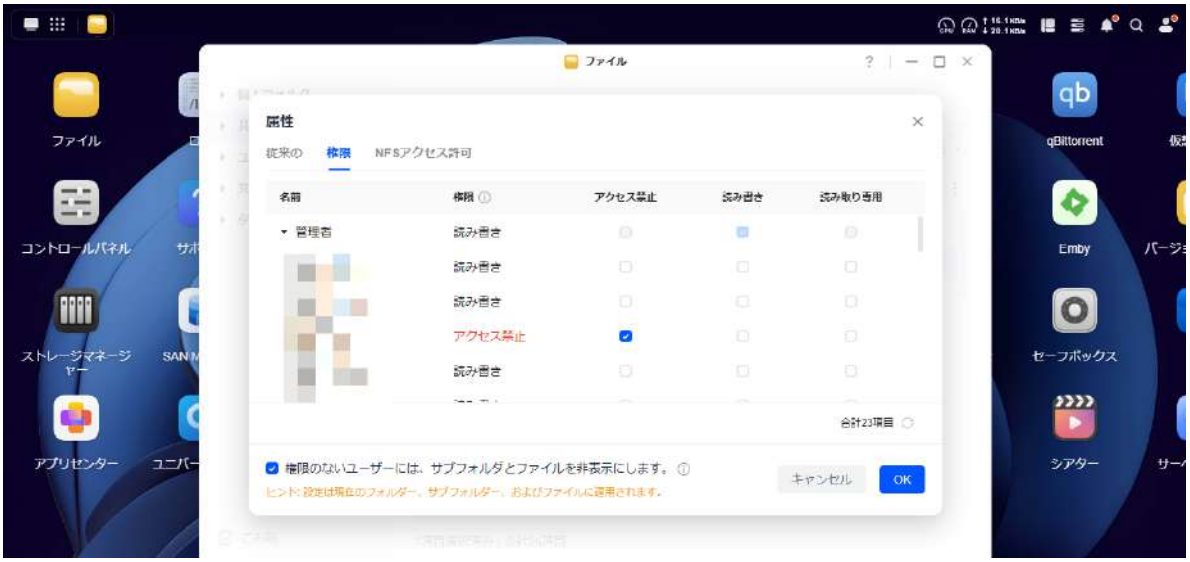
» 無効：管理者は、常時、全部の個人用フォルダにアクセスできる権利を有しています。

共有フォルダのアクセス権限の管理

特定のユーザーやユーザーグループに対して、共有フォルダへのアクセス・表示・編集権限を、直接割り当てることができます。共有フォルダ内のそれぞれのファイルやサブフォルダに対して、個別に権限を割り当てることもできます。

きめの細かい権限管理を必要とする場合、「コントロールパネル」>「ユーザー管理」と移動し、対象ユーザーを選択し、「編集」をクリックし、「権限と設定」で共有フォルダの権限を設定します。
特定の共有フォルダにアクセス権限を設定する：
1. 「ファイル」を開きます。
2. ツールバーで「管理」をクリックし、「共有フォルダの管理」を選択し、設定ページを開きます。
3. 希望の共有フォルダを選択し、「編集」をクリックします。
4. ポップアップウィンドウで、「ローカルユーザーの権限 / ドメインユーザーの権限」を選択します。
5. 下のオプションを使用してローカルユーザーまたはドメインユーザーに権限を割り当てます：
» アクセスを拒否する:ユーザーやグループは、フォルダまたはファイルにアクセスできません。
» 読み取りと書き込み：ユーザーやグループは、ファイルとサブフォルダを表示・変更・追加・削除することができます。
» 読み取り専用：ユーザーやグループはファイルとサブフォルダを見ることはできますが、変更することはできません。
6. 「確認」をクリックして設定を適用します。

注意：
「個人フォルダ」は各ユーザーの専用プライベートスペースであり、その中のフォルダは共有フォルダとして設定することはできません。
共有フォルダのアクセス権限を変更する場合、サブフォルダとファイルに、次のルールが適用されます：
結合:サブフォルダに親フォルダの新しいアクセス権限が適用され、既存のサブフォルダのアクセス権限が保持されます。
上書き:既存のサブフォルダの全アクセス権限が、親フォルダのアクセス権限と完全に入れ替わります。
適用しない：現在のフォルダのアクセス権限のみが更新され、サブフォルダの権限は変更されません。




ファイルを共有したりファイルを要求する方法

「ファイル」アプリによって、UGREENlink または共有リンクを通じて、他のユーザーとファイルを共有したりファイルを要求することができます（受信者が UGOS Pro を使用しているか否かに関係なく）。

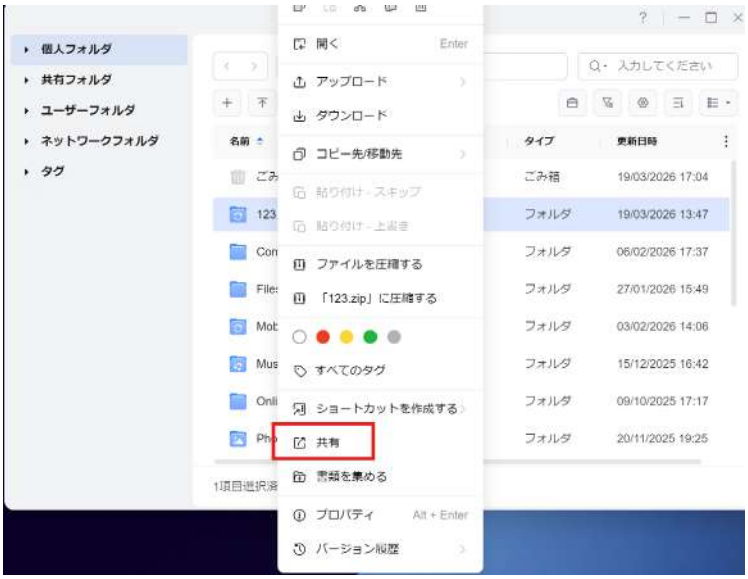
本セクションでは、PC クライアントを例にとって、ファイルを共有したり要求する操作を説明します。

ファイルの共有

> 注意：
> インターネットを通じてファイルを共有する場合は、UGREENlink が有効になっていることを確認してください。詳細については、本書の「UGREENlink サービスの有効化」セクションをご覧ください。

ファイル共有リンクの作成：

1. 「ファイル」アプリを開き、共有したいファイルやフォルダを選択して右クリックし、「共有」を選択します。



2. 共有ダイアログで、まず受信者（内部ユーザーまたは外部ユーザー）を選択します。次に、有効期間、ダウンロードの権限、パスワード、アクセスの上限などのオプションを設定します。
設定がすべて完了したら、「確認」をクリックします。

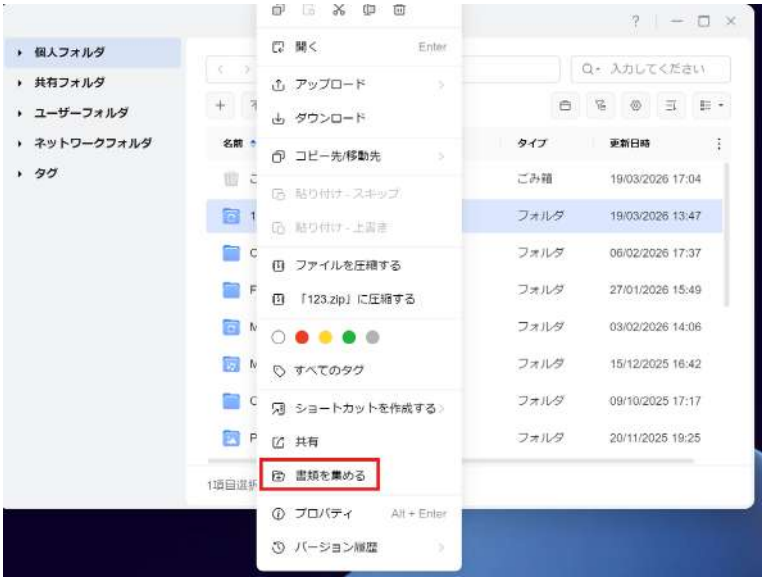



3. 共有リンクまたは QR コードが生成されたら、受領者に送付します。受信者がリンクにログインすると、直接、共有コンテンツをプレビューしたりダウンロードすることができます。画像、音声、ビデオファイルの場合、ダウンロードしなくても、オンラインでプレビューすることができます。

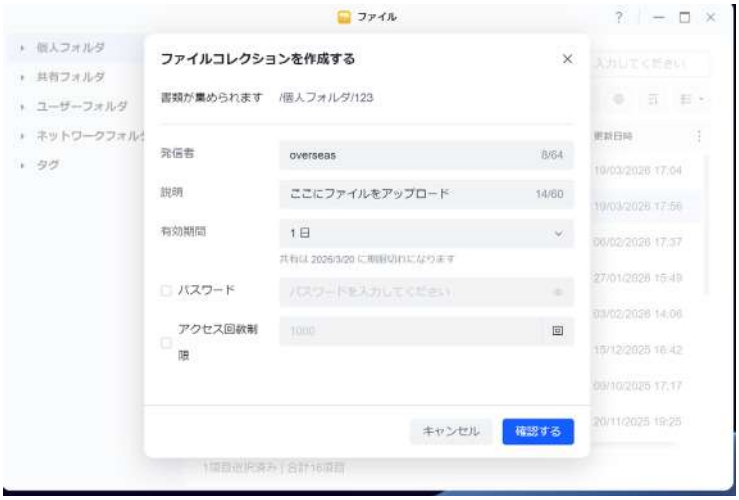
> ヒント：
> オンラインプレビューに対応しているブラウザでのみプレビューできます。ファイルが開かない場合、その形式がブラウザの直接プレビューに対応していない可能性があります。ファイルをダウンロードしてローカルアプリで表示してください。



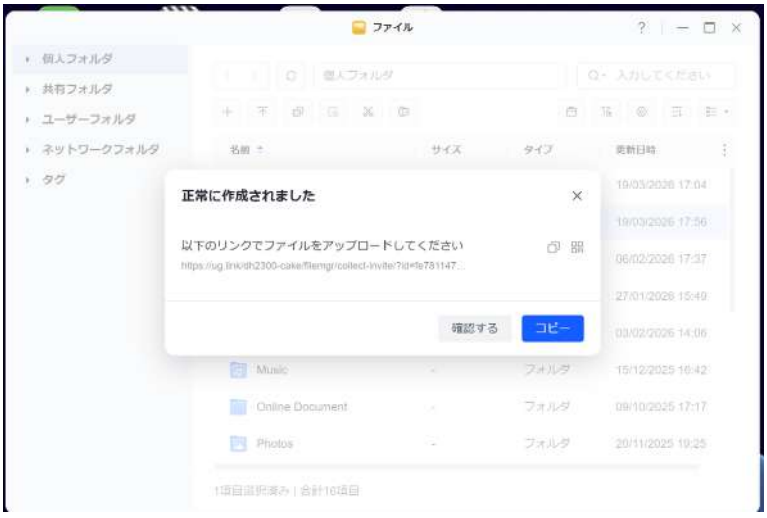

ファイルを要求する
他のユーザーに対して、特定のフォルダにファイルをアップロードする許可を与えるには、次の手順を実行します。
1. ファイルを開き、対象のフォルダを右クリックし、「ファイルを要求する」を選択します。




2. 必要に応じて、有効期間、アクセスパスワード、アクセスの上限を設定します。




3. 「確認」をクリックしてリクエストリンクを生成します。他のユーザーと、ファイルを要求するリンクを共有します。



## 高度なアプリケーション機能

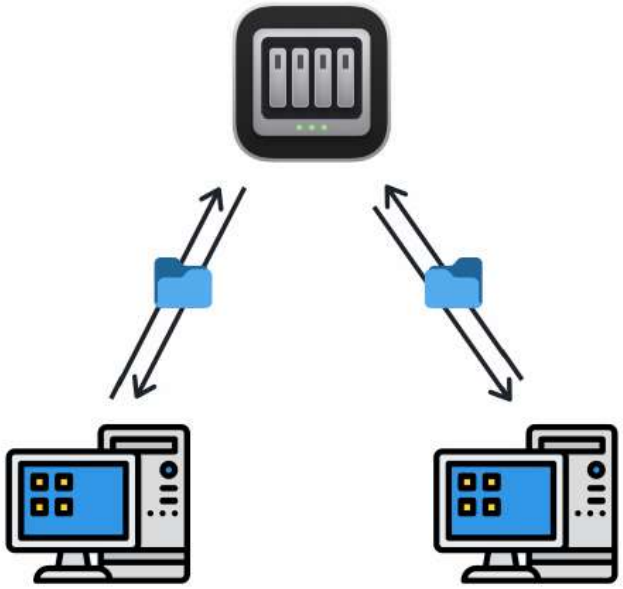
以下で、一般的な高度アプリケーション機能を例にとって説明します。その他の機能ガイドやトラブルシューティング情報については、UGREEN NAS ナレッジセンター：https://support.ugnas.com/knowledgecenter/#/ ( このページで希望の言語を選択する ) をご覧ください。

### UGREEN NAS とコンピュータの間でデータを同期する方法

家庭やオフィスで 2 台以上のデバイスを使用しており、異なるコンピュータと UGREEN NAS との間でファイルの整合性を維持したい場合は、「同期」機能を使用することができます。同期タスクを作成すると、リアルタイムで、自動的に、デバイス間のデータを更新することができます。

### シナリオ例

ローカルコンピュータのフォルダ B を、UGREEN NAS の共有フォルダ A と同期したいと仮定しましょう。この場合、「双方向同期」タスクが設定できます。これを設定すると、一方のデバイスで変更（ファイルの追加、改変、削除など）が行われた場合に、自動的に、もう一方のデバイスと同期されます。後で別のコンピュータを追加する場合、そのデバイスで同期タスクを設定し、同じ NAS フォルダを指定すれば、複数のデバイスの間で同期されます。



### 準備

» 公式サイト：https://nas.ugreen.com/pages/app-download（このページで希望の言語を選択する）で、最新の UGREEN NAS クライアントをダウンロードしてインストールします。

» クライアントを起動し、最新バージョンに更新されていることを確認します。

» UGREEN NAS の電源が入っており、ネットワークに接続され、アクセス可能であることを確認します。

操作手順

1. ローカルコンピュータで UGREEN NAS を開きます。「同期とバックアップ > 同期」と移動し、「同期タスクの作成」をクリックします。




2. 同期元として「このコンピュータを同期」を選択し、「次へ」をクリックします。




3. 同期ルールを設定します：

コンピュータパス：同期したいコンピュータのローカルフォルダを指定します。

NAS パス：UGREEN NAS で希望のフォルダを指定します。

同期方向：必要に応じて同期モードを選択します。

» 双方向同期:コンピュータと NAS との間で、ファイルの完全な整合性が維持されます（2 台以上のデバイスでデータを同期する場合に推奨される）。

» コンピューターから UGREEN NAS へのデータ変更のみを同期する：コンピュータがソースとして機能し、変更が NAS と同期されます（初期設定では削除は同期しない）。

» UGREEN NAS からコンピューターへのデータ変更のみを同期する：NAS がソースとして機能し、変更がコンピュータと同期されます（初期設定では削除は同期しない）。

詳細設定（オプション）：ファイル名や拡張子のフィルターや、競合解決ポリシーを設定します。詳細については、UGREEN NAS ナレッジセンターの「同期ルール」をご覧ください。

設定が完了したら、「次のステップ」をクリックして続行します。



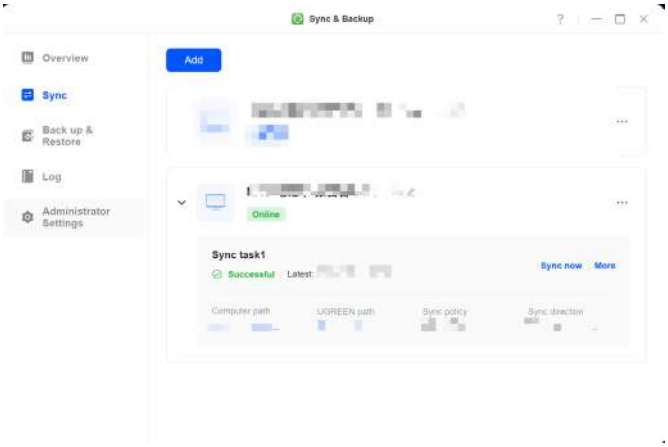

4. 同期戦略を選択します。必要に応じて、次のいずれかのオプションを選択します。
» リアルタイム同期：ファイルが変更されるたびに自動的に同期が起動します（リアルタイムで整合性を維持したいデータに推奨される）。
» 手動同期：「次へ」をクリックして、手動同期を続行します。



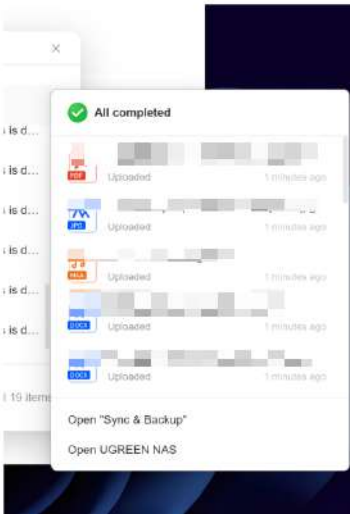

5. プレビューページで、設定の詳細をよく確認してください。すべて正しいと確認できたら、タスクに名前を付け、「確認」をクリックしてタスクを作成します。設定を変更したい場合は、「戻る」をクリックして操作します。



6. タスクが作成されると、「同期」タブページに戻ります。ここで、同期したデバイスやタスクが表示できます。特定のデバイスに新しいタスクを追加するには、その右側の「…」アイコンをクリックします。既存のタスク（ログの表示、編集、削除など）を管理するには、タスクカードで「その他」オプションをクリックします。




7. システムタスクバー（通常、画面の右下にある）で UGREEN NAS アイコンをクリックします。表示されるインターフェースでは、「同期とバックアップ」アプリケーションでファイルのリアルタイム転送状態を表示したり、現在進行中のタスクを一時停止することができます。




注意：
» コンピュータと UGREEN NAS との間でファイルを同期するには、コンピュータに UGREEN NAS をインストールし、その NAS を、同期タスクの作成と管理に使用する必要があります。
» クライアントがアクティブな間は、常に同期タスクが実行されます。クライアントを閉じると、同期が一時停止し、クライアントを再起動すると、自動的に同期が再開します。
» 同期中に誤ってファイルを削除した場合、UGREEN NAS にログインし、当該ディレクトリで「#SyncVersion」フォルダを見つけ、削除されたデータを復元します。

# 2 台の UGREEN NAS の間でファイルを同期する方法

自宅環境やオフィス環境で、2 台の UGREEN NAS デバイスの間でデータを同期したい場合は、「同期とバックアップ」アプリケーションの「同期」機能を使用することができます。次の手順を実行します。

準備

» UGOS Pro システムを実行している 2 台の UGREEN NAS デバイスを準備し、両者が同じローカルネットワークに接続されていることを確認します。デバイスが同じ LAN に接続されていない場合、ターゲットデバイスのパブリック IP アドレスまたはそこで設定した DDNS（ダイナミックドメイン名）サービスを使用して、接続します。

» 各 NAS に個別にログインし、「同期とバックアップ」アプリケーションを開きます。

» 時間の相違による同期エラーを防止するため、2 台の NAS デバイスのシステム時刻とタイムゾーンの設定が一致していることを確認します。

操作手順

1. 「UGREEN NAS」アプリにログインし、「同期とバックアップ」アプリケーションを開き、「同期 > 同期タスクの作成」をクリックします。




2. ポップアップウィンドウで「別の UGREEN NAS を同期する」を選択し、「次へ」をクリックします。



3. 同期先の NAS を設定して、信頼できる接続を確立します：
» IP アドレスまたは UGREENlink ID：ターゲット NAS のローカル IP アドレス（例：192.168.22.141）または UGREENlink ID（例：ugreen）を入力します。

注意：
2 台の NAS デバイスが同じ LAN に接続されていない場合、ターゲットデバイスのパブリック IP アドレスまたはそこで設定した DDNS ドメイン名を使用して、接続する必要があります。

» 転送暗号化：データが安全に転送できるように、これを有効にするようお勧めします。
» ポート初期設定は 9999 です特に必要がない場合はこの値を変更しないでください。
» ユーザー名とパスワード：管理者のアカウントとパスワードを入力します。
全項目を入力したら、「確認」をクリックして接続を確立します。




4. 接続が確立できたら、同期コンテンツとルールを設定します：
» リモートパス：同期したいターゲット NAS でフォルダを選択します。
» ローカルパス：同期したいローカル NAS でフォルダを選択します。
» 同期方向：必要に応じて同期モードを選択します（双方向同期、ローカル→リモートのみ、リモート→ローカルのみ）。
» 詳細設定（オプション）：ファイル名や拡張子のフィルターや、競合解決ポリシーを設定します。
設定が完了したら、「次へ」をクリックします。




5. 必要に応じて同期戦略を設定します：

» リアルタイム同期：ファイルが変更されると、自動的に同期されます。

» 手動同期：手動で起動した場合にのみ、同期が実行されます。

» スケジュール同期：自動実行時刻（毎日午前 2 時など）を設定します。

「次へ」をクリックして続行します。

注意：同期タスクを正しく実行するには、2 台の NAS デバイスの電源が入っており、システムが正常に動作し、ネットワーク接続が安定している必要があります。一方のデバイスで電源が切ってある場合、ネットワークの接続が切断している場合、もしくはネットワークが中断した場合、直ちに同期プロセスが停止します。



6. プレビューページで、タスクの設定をよく確認してください。タスクには識別しやすい名前を付けることができます。すべて正しいと確認できたら、「確認」をクリックしてタスクを作成します。




7. タスクが作成されると、「同期」ページでその状態や進捗状況を表示したり、一時停止、編集、削除などの操作を行うことができます。
また、「ログ」機能を使用して、詳しい同期記録を表示することもできます。




接続のトラブルシューティング
» IP アドレスを通じて同期先の NAS に接続できない場合、以下の手順を実行します：
ポート転送：ルーターの管理インターフェースにログインし、転送先の NAS のローカル IP アドレスで、ポート転送が正しく設定されていることを確認します。ルーターでポート 9999 のポートフォワーディングを設定してください。転送暗号化が有効な場合は、ポート 9443 および 22000 もポートフォワーディングしてください。ポート 22000 は、暗号化されたデータ転送に専用で使用されます。
ファイアウォールの設定：ターゲット NAS のファイアウォールルールをチェックし、「Sync & Backup」アプリケーションで通信が許可されていることを確認します。
DDNS：ターゲットデバイスのパブリック IP アドレスが頻繁に変化する場合、ドメイン名が安定になるよう、DDNS を設定することをお勧めします。

パフォーマンスを最適化するための推奨事項

» 帯域幅と転送パフォーマンス：大量のファイルを転送したり大規模なデータ同期を実行する場合、最適なパフォーマンスを確保すべく、ギガビットまたはそれ以上の高速ネットワークに、デバイスを接続してください。

» データバックアップ：同期によって、デバイス間のファイルのリアルタイム整合性が確保されますが、これはバックアップの代用にはなりません。誤ってデータが失われないように、重要なデータには、個別にバックアップ戦略(増分バックアップのスケジュールを設定する、など)を設定するようお勧めします。

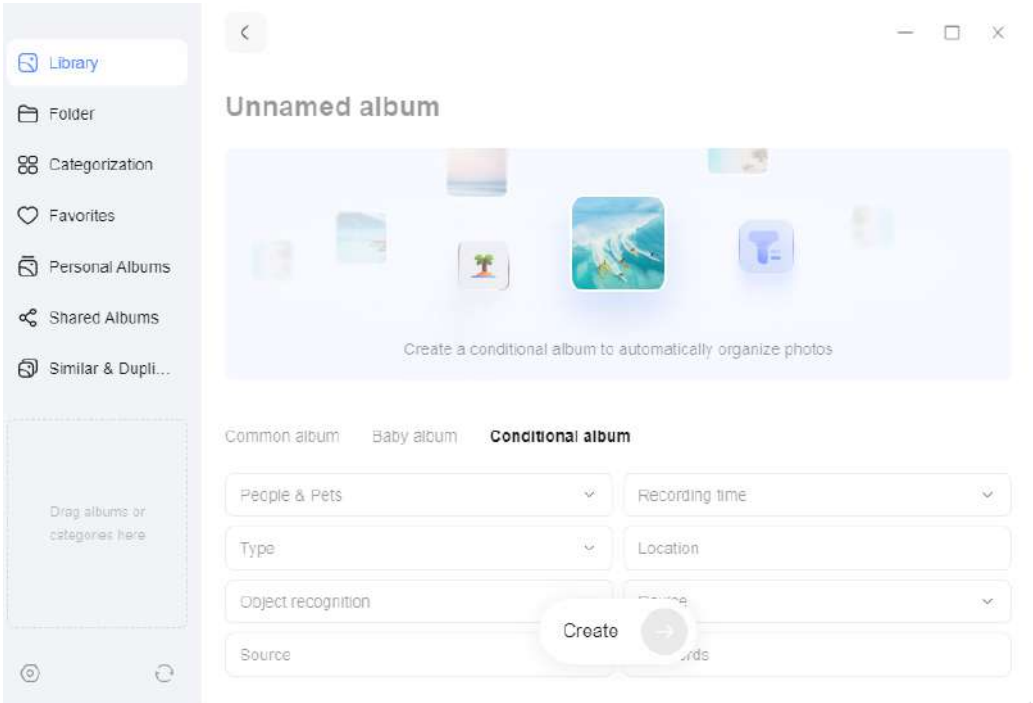
» タスク管理：ネットワーク帯域幅やデバイスリソースが過剰に消費され、NAS のパフォーマンスなどのサービスに影響を及ぼす恐れがあるので、2 件以上の高負荷同期タスクを同時に実行しないでください。

## 条件付きアルバムを作成して速やかに写真を整理する方法

条件付きアルバムを使用すると、条件（撮影日時、人物、場所など）を設定して写真を整理することができます効率的なメディア管理が可能になるように既存の写真とビデオ、ならびに、条件を満足する新規追加ファイルが自動的にアルバムに追加されます。

条件付きアルバムの作成

1. 「ライブラリ」または「個人用アルバム」に移動し、「アルバムの作成 > 条件付きアルバム」をクリックします。
2. 作成ウィザードで、アルバムに識別しやすく覚えやすい名前を付け、撮影日時、場所、タイプなどの主要な属性を設定して、アルバムのルールを定義します。
3. 条件が設定できたら、「作成」をクリックすると完了です。すると、システムは、定義したルールを基に、自動的にアルバムコンテンツを作成します。



条件付きアルバムの編集

「条件付きアルバム」に移動し、「…」ボタンをクリックし、アルバムの名前変更、ダウンロード、条件の編集、削除などのオプションを選択します。それ以外のチュートリアルやよくある質問については、ナレッジセンター（https://support.ugnas.com/knowledgecenter/#/）で、「写真」アプリに関連する記事を参照してください。

ライブラリの作成とアクセス権限の設定方法

ライブラリは、「シアター」アプリの重要な機能モジュールです。次の主要機能に対応しています：

» メディア管理：メディアコンテンツのインテリジェントな編集とタグ付けが行えます。
» メディアストレージ：UGREEN NAS でビデオリソースを分類して保存したり、整理することができます。
» インテリジェント認識：自動的に、メディアファイルのメタデータ（表紙の画像、概要、キャストの情報など）を識別して分類します。

メディアライブラリでは、インテリジェント分類アルゴリズムを利用して、NAS に保存されているビデオやメディアリソースを効率よく管理することができます。

マルチレベル分類システムを作成することで可能になること：

» タイプ（映画 / テレビ番組 / その他）ごとにコンテンツを分類する
» 発表年ごとにコンテンツを整理する
» 複数の条件で正確に検索する

準備

この機能を使用する前に、メディアファイルが「UGREEN NAS > ファイル」のフォルダに保存されており、ターゲットフォルダに完全読み書き権限が付与されていることを確認してください。

下の手順を実行してライブラリを作成します。

1. 「シアター」アプリを開き、右上の「設定」アイコンをクリックします。



2. 設定ページで、「ライブラリ > 新規ライブラリ」をクリックして新しいウィンドウを開きます。




3. 名前：名前を入力します（アクション映画、テレビ番組など）。
4. フォルダ：「追加」をクリックし、ビデオメディアリソースが入っているフォルダを選択します。




5. 必要に応じて、ユーザーのライブラリアクセス権限を設定します。設定が完了したら、「適用」をクリックして設定を保存します。
すると、リソースのスキャンとメディアライブラリへのインポートが始まります。



注意：
「シアター」アプリは、種々のビデオ形式に対応しています。直接再生したり管理できるメディアファイルとコンテンツのタイプは、次の通りです：
» ビ デ オ 形 式：3GP、ASF、AVI、M2TS、M4V、MKV、MOV、MP4、MPEG、MPG、RM、RMVB、TS、VOB、WMV、FLV など
» 光ディスクの画像とフォルダ：ISO ファイルおよび BDMV フォルダ

正確なスクレイピングを行うためのビデオファイルの適切な命名方法
ビデオファイルのメタデータがスクレイピングできるように、シアターには、厳格な命名規則が適用されます。ファイル名が推奨規則に準拠していない場合、部分的にスクレイピングできるかもしれませんが、一致が不正確になったり認識できなくなる可能性があります。
下に推奨命名規則の例を示しました：
1. 正しい命名例：
» Fast Charlie 2023 CAN BluRay 1080p TrueHD5.1 x265 10bit-CHD




上の例は、映画タイトル + 公開年という標準命名慣習（特定の映画エンコード情報も含む）に従っています。通常、この形式は、手動で変更しなくても、「シアター」アプリで直接認識することができます。

2. 間違った命名規則の例：
» Ten.Thousand.Worlds.S02.2022.1080p.WEB-DL.H265.AAC-ZeroTV
» The Dark Knight][2024][8G][MP4][Chinese-English Bilingual Audio with Dual Subtitles]
命名規則慣習の間違いの例として、中国語の接頭辞・接尾辞、トレント識別子など、無関係な過剰情報が挙げられます。こうした間違いが含まれていると、「シアター」アプリは、ファイルを正しくスクレイピングして識別しにくくなります。ですから、こうした要素を削除し、映画タイトルと公開年のみを残しておいてください。

命名のガイドライン

注意：
» ビデオコンテンツに無関係な情報を含まない明瞭で簡潔なファイル名を付けてください。
» テレビ番組の場合、正確なスクレイピングができるよう、シーズン番号とエピソード番号を含める必要があります。

映画の命名法

映画のファイル名は、映画の正式タイトル（中国語または英語）で始める必要があります。その後に関連ファイル情報を追加することができます。同じタイトルの映画が 2 本以上ある場合、ファイル名に映画の公開日を入れる必要があります。

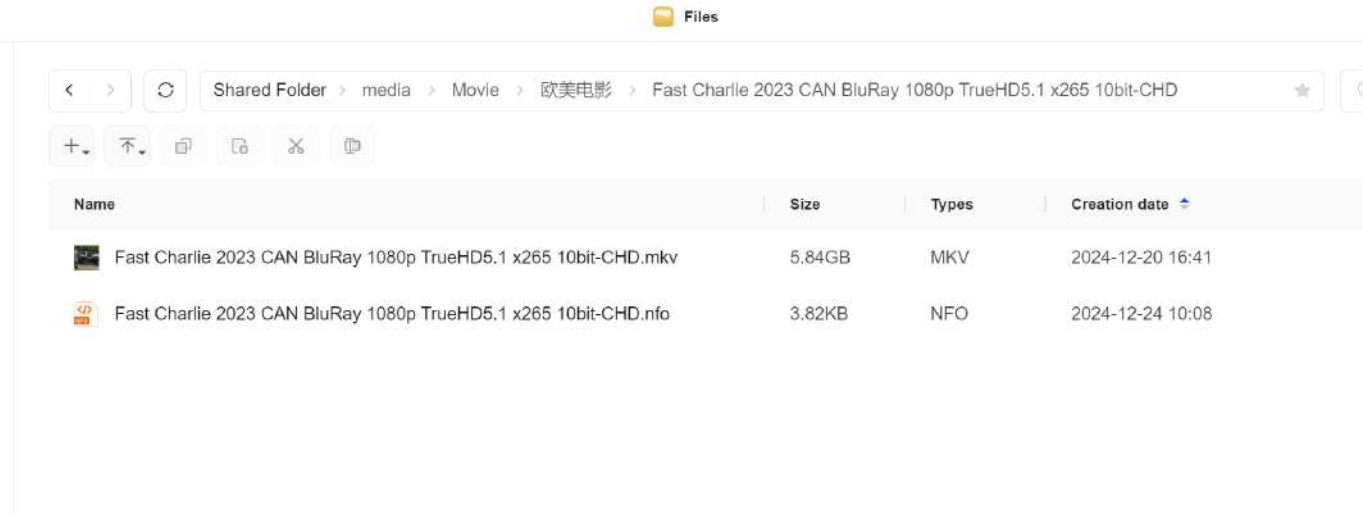
例：

1. 映画のタイトル（年）

Fast Charlie (2023)

2. 邦題 + 原題 + 公開年 + カットバージョン + リリースノート + 解像度 + ソース + オーディオ / ビデオコーデック - リリースグループ名

Fast Charlie 2023 CAN BluRay 1080p TrueHD5.1 x265 10bit-CHD




注意：
» 映画名と情報の各セグメントは、ピリオド「.」などの一般的な区切り文字で区切ってください。
» ファイル名の中で、映画タイトルの後にある追加情報(bluray、x264、2160p など)は、拡張情報とみなされ、スクレイピングに影響しません。
» 制作年の後のフィールドは拡張情報であり、必要に応じて他の関連情報を追加することができます。

テレビ番組のエピソード命名規則

テレビ番組エピソードのファイル名は、シリーズ名で始まる必要があります。また、同一シリーズのエピソードファイルで、シリーズ名に一貫性が保たれている必要があります。ファイル名は中国語または英語にすることができます。シリーズ名の後に、公開年、シーズン番号、エピソード番号を追加する必要があります。例：A Certain Scientific Railgun.2010.S01E01。

特典映像や特別編など、テレビ番組の番外編でも、ファイル名はシリーズ名で始まっている必要がありますが、シーズン番号を 0 に設定し、エピソード番号を指定する必要があります。例：A Certain Scientific Railgun.2010.S00E01.mkv.

注意：

» 正確にスクレイピングできるよう、ファイル名は簡潔かつ明確でなければならず、無関係な情報が含まれていてはなりません。

» シーズン 1、エピソード 1 の場合は S01E01 のように、シーズンとエピソードの一般的な形式を使用する必要があります。

» 特典映像や特別編などの特殊なファイルタイプの場合、S00E01 のような適切な識別子を使用します。

# トラブルシューティング

安全に関する通知

⚠ 警告

製品の電源を入れた状態でメンテナンスを実行しないでください。感電の恐れがあります。

## 一般的な問題と対策

| 問題 | 考えられる原因 | トラブルシューティング |
|---|---|---|
| デバイスが起動しない | 電源アダプター / 電源ケーブルが破損している | 電源アダプターのインジケータライトとデバイス状態表示 LED を確認します。インジケータが点灯しない場合、電源アダプターか電源ケーブルを交換します。 |
| | 電源ボタンの機能不良 | 電源ボタンが反応せず、デバイスの電源が入らない場合、テクニカルサポートに連絡し、詳しい検査を依頼してください。 |
| | 互換性のないハードウェア（メモリ、SATA ハードディスク、M.2 SSD など） | 互換性のないハードウェア(特に、サードパーティ製のメモリやハードドライブや新たに設置したメモリやハードドライブを取り外してください。互換性の問題を解決し、再起動してください。 |
| LAN インジケーターが赤で点灯 / ネットワークにデバイスが接続できない / インターネットにアクセスできない | ルーターまたはネットワークの不具合 | ルーターとネットワークの状態を確認してください。ルーターを再起動するか、NAS に接続した LAN ケーブルを交換するか、別のネットワークポートを試してください。 |
| | NAS が、DHCP から IP アドレスを取得できない | NAS がルーターから IP アドレスを取得していることを確認してください：同じ Wi-Fi ネットワークにスマートフォン / タブレットを接続し、インターネットアクセスをテストし、ネットワークに問題がないことを確認します。 |
| | 手動で固定 IP を設定したりネットワークを変更した後の設定エラー | 手動で固定 IP を設定した場合、もしくは以前に使用していたネットワーク環境から別の環境に移行した場合、ネットワーク設定をリセットします。起動したら、「リセット」ボタンを 5 秒間長押しし、ネットワーク設定を DHCP に復元します。詳細については、UGREEN NAS ナレッジセンターを参照してください。 |
| M.2 SSD ドライブが認識されない | SSD モデルがサポートされていない | 公式互換性リストに掲載されているモデルの SSD と交換してください。詳細については、UGREEN NAS サイトを参照してください。 |
| | 正しくインストールまたは接続されていません | ドライブを清掃して再インストールする：<br>1. 柔らかい消しゴムで、SSD の金属コネクタを丁寧にこすって、酸化物やほこりを除去します。<br>2.M.2 スロットの位置と SSD の位置を合わせ、一番奥まで挿入し、取付ネジで確実に固定します。 |
| | M.2 スロットの破損 | M.2 スロットに物理的破損（ピンの曲がりや折れなど）がないか確認します。異常が検出された場合、テクニカルサポートに連絡して詳しい診断を受けてください。 |

| | | |
|---|---|---|
| メモリモジュールが認識できない | モデルがサポートされていない | 公式互換性リストに掲載された機種のメモリモジュールに交換するか、純正品以外のメモリモジュールやご自分で取り付けたメモリモジュールを取り外します。 |
| | 接触不良または酸化 | 金属コネクタの清掃：<br>1. デバイスの電源を切り、メモリモジュールを取り外します。柔らかい消しゴムで金接点を丁寧にこすって、酸化物やほこりを除去します。<br>2. スロットにもう一度メモリモジュールを挿入し、確実に装着されていて、両側の保持スプリングクランプが固定されていることを確認します。 |
| デバイスから異音が出る | ファンに多量のほこりが詰まっている、またはファンが故障している | 1. ファンの異音：デバイスの電源を切り、ファンブレードとヒートシンクからほこりを除去します。<br>2. クリーニングしても異音が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡し、詳しい検査を依頼してください。 |
| | ハードドライブ / ハードドライブトレイの設置不良 | ハードドライブ / ハードドライブトレイから異音が出る：<br>1. ハードドライブとトレイを取り外し、ハードドライブが緩んでいないか、トレイが変形していないか確認します。<br>2. 再設置した後でトレイにハードドライブが正しく装着され、デバイスとトレイが完全に密着していることを確認します。 |
| SSD の動作不良（読み書きエラーやエラーメッセージなど） | SSD の不具合 | ハードウェアの不具合の有無を検証するため、別のデバイスで SSD が正常に動作するかどうか確認します。 |
| | 不適切な放熱によるサーマルスロットリングまたは保護機能の起動 | 次の方法で、冷却状態を確認します：<br>1.SSD サーマルパッドに埃が堆積していないか点検します。必要に応じて、清掃してもう一度テストしてみます。<br>2. それでも問題が解決しない場合、SSD サーマルパッドを交換してもう一度テストしてみてください。 |
| 接続が頻繁に切断する（ネットワーク / ストレージの中断） | 電源が不安定 | 停電や電源変動を防止するため、UPS または安定な電源を使用してください。 |
| | 不安定なネットワーク環境（帯域幅不足や電磁妨害など） | ネットワーク状態を確認する：<br>1. ルーターが正常に動作していることを確認します。Wi-Fi 経由で接続された別のデバイスを使用して、有線ネットワークの接続状態をテストします。<br>2.ISP に連絡し、外部ネットワークの安定性に関する問題を解決してください。 |

追加チュートリアルや一般的な質問に対する回答については、UGREEN NAS ナレッジセンター
https://support.ugnas.com/knowledgecenter/#/（ページで希望の言語を選択する）をご覧ください。

# コンプライアンスに関する声明

本製品は、次の指令や規格に準拠しています。実際の認証・適合情報は、製品の銘板に基づきます。

| 認証マーク | 適用指令 | 適用規格 | 説明 |
|---|---|---|---|
| FC | / | FCC 47 CFR Part 15 Subpart B | 米国 EMC 認証 |
| TUV SUD C US | / | UL 62368-1:2019/R:2021-10<br>CSA C22.2 No. 62368-1:2019/<br>U1:2021-10 | 米国およびカナダの安全認証 |
| CE | CE-LVD：2014/35/EU<br>CE-EMC：2014/30/EU<br>CE-RED：2014/53/EU | EN 300 330 V2.1.1:2017<br>EN 62479:2010<br>EN 50663:2017<br>EN 301 489-1 V2.2.3:2019<br>EN 301 489-3 V2.3.2:2023<br>EN 55032:2015/A1:2020<br>EN 55035:2017/A11:2020<br>EN IEC 61000-3-2:2019/A2:2024<br>EN 61000-3-3:2013/A2:2021<br>EN 62368-1:2014/A11:2017 | EU CE 認証 |
| UK CA | UKCA-LVD：2014/35/EU<br>UKCA-EMC：2014/30/EU<br>UKCA-RED：2014/53/EU | BS EN 300 330 V2.1.1:2017<br>EN 62479:2010<br>EN 50663:2017<br>EN 301 489-1 V2.2.3:2019<br>EN 301 489-3 V2.3.2:2023<br>EN 55032:2015/A1:2020<br>EN 55035:2017/A11:2020<br>EN IEC 61000-3-2:2019/A2:2024<br>EN 61000-3-3:2013/A2:2021<br>EN 62368-1:2014/A11:2017 | 英国 UKCA 認証 |
| / | ネットワークプライバシーとセキュリティ | NIST IR 8425 | 米国のネットワークプライバシーおよびセキュリティ認証プログラム |
| / | / | ETSI EN 303 645 V2.1.1:2020 | コンシューマー IoT サイバーセキュリティ基準 |

# サービスとサポート

製品の使用中に問題が発生した場合、または追加機能について知りたい場合は、以下の公式サポートチャンネルをご利用ください：

メールサポート：
一般的なご質問は、次のメールアドレスまでお寄せください。できるだけ早く回答いたします。
グローバル / 米国：service.nas@ugreen.com
EU：service.nas.eu@ugreen.com
アジア：service.nas.as@ugreen.com

電話サポート：電話サポートを希望される場合、必要に応じて以下のホットラインにお電話ください：
グローバル / 米国：+1 888 820-8830 月曜～日曜、9:00 ～ 17:00（太平洋標準時）
ドイツ：+49 800 989 8988 月曜～金曜、8:00 ～ 17:00（中央ヨーロッパ標準時）
英国：+44 808 501 3926 月曜～金曜、7:00 ～ 16:00（グリニッジ標準時）
マレーシア：+60 18 008 19150 月曜～金曜、15:00 ～ 24:00（マレーシア標準時）

公式サイト：UGREEN NAS の公式ウェブサイトにアクセスすると、さらに多くのサービスとサポートを受けることができます：
米国：nas.ugreen.com
カナダ：nas-ca.ugreen.com
ヨーロッパ：nas-eu.ugreen.com
ドイツ：nas-de.ugreen.com
英国：nas-uk.ugreen.com
フランス：nas-fr.ugreen.com

サポートチケットの送信：https://web.ugnas.com/account/login/#/login にアクセスして、チケットシステムにログインしてください。アカウントにサインインした後で、ページの指示に従ってサポートリクエストに記入し、送信してください。

当社では、お客様のデジタルライフを保護すべく、すみやかに専門的な技術サポートが提供できるよう努力しています。お客様にご満足していただき信頼していただくため、常に改善を実施しております。



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI トレードドレス、HDMI ロゴの各用語は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。